結　果　の　概　要

1　令和元年 10 月 1 日現在推計人口

(1)　新潟県推計人口

－総人口は 2,222,004 人、前年同月から 23,053 人、1.03%減少。

減少数、減少率ともに過去最大－

令和元年 10 月 1 日現在の推計人口は 2,222,004 人でした。前年同月の推計人口に比べ 23,053 人、1.03%減少し、減少数、減少率ともに過去最も大きくなっています。

総人口は平成 9 年をピークに平成 10 年以降 22 年連続で減少しています。

市郡別にみると、市部は 2,147,128 人、郡部は 74,876 人でした。県総人口に占める市郡部の割合は市部 96.6%、郡部 3.4%となっています。（**図 1、表 1**）

図 1　県 人 口 の 推 移

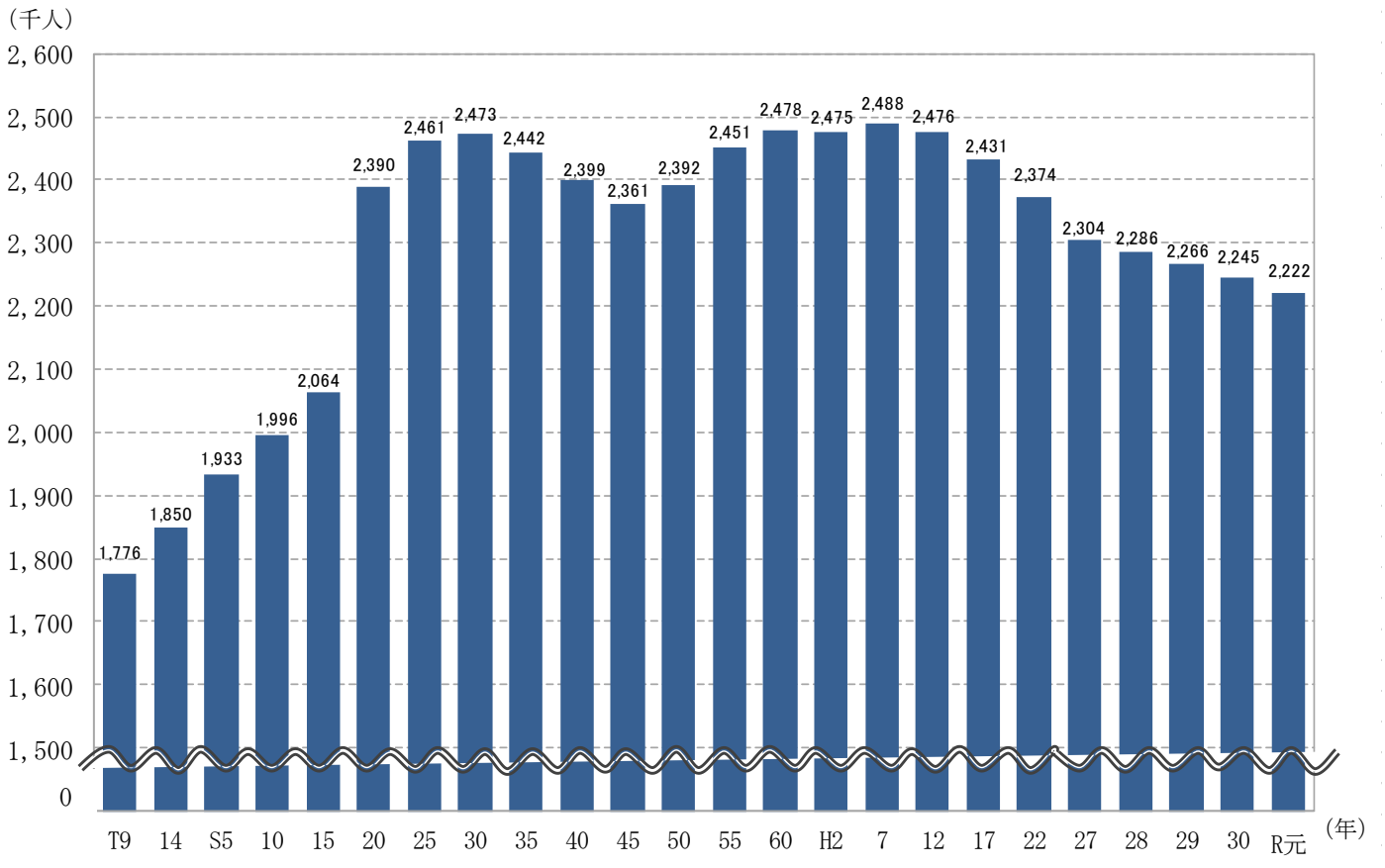


表１　県・市郡部人口の推移

（単位：人、％）

年　次	県		市　部		郡　部		市町村数	
	人　口	増減率	人　口	占有率	人　口	占有率	市	町 村
大正 9(1920)年	1,776,474	―	162,145	9.1	1,614,329	90.9	3	414
14(1925)	1,849,807	0.812	192,994	10.4	1,656,813	89.6	3	408
昭和 5(1930)	1,933,326	0.887	213,908	11.1	1,719,418	88.9	3	400
10(1935)	1,995,777	0.638	263,077	13.2	1,732,700	86.8	4	398
15(1940)	2,064,402	0.678	314,150	15.2	1,750,252	84.8	5	394
20(1945)	2,389,653	2.969	326,364	13.7	2,063,289	86.3	5	388
22(1947)	2,418,271	0.597	414,875	17.2	2,003,396	82.8	6	386
25(1950)	2,460,997	0.585	444,266	18.1	2,016,731	81.9	6	381
30(1955)	2,473,492	0.101	1,152,987	46.6	1,320,505	53.4	19	160
35(1960)	2,442,037	△ 0.256	1,312,314	53.7	1,129,723	46.3	20	100
40(1965)	2,398,931	△ 0.356	1,362,318	56.8	1,036,613	43.2	20	96
45(1970)	2,360,982	△ 0.318	1,395,545	59.1	965,437	40.9	20	94
50(1975)	2,391,938	0.261	1,491,597	62.4	900,341	37.6	20	92
55(1980)	2,451,357	0.492	1,555,705	63.5	895,652	36.5	20	92
60(1985)	2,478,470	0.220	1,585,577	64.0	892,893	36.0	20	92
平成 2(1990)	2,474,583	△ 0.031	1,592,959	64.4	881,624	35.6	20	92
7(1995)	2,488,364	0.111	1,612,444	64.8	875,920	35.2	20	92
8(1996)	2,490,831	0.099	1,615,646	64.9	875,185	35.1	20	92
9(1997)	2,491,874	0.042	1,618,005	64.9	873,869	35.1	20	92
10(1998)	2,491,353	△ 0.021	1,620,030	65.0	871,323	35.0	20	92
11(1999)	2,486,271	△ 0.204	1,617,969	65.1	868,302	34.9	20	92
12(2000)	2,475,733	△ 0.424	1,614,845	65.2	860,888	34.8	20	92
13(2001)	2,470,846	△ 0.197	1,640,339	66.4	830,507	33.6	20	91
14(2002)	2,463,961	△ 0.279	1,638,880	66.5	825,081	33.5	20	91
15(2003)	2,455,741	△ 0.334	1,646,090	67.0	809,651	33.0	20	90
16(2004)	2,448,025	△ 0.314	1,744,130	71.2	703,895	28.8	21	77
17(2005)	2,431,459	△ 0.677	2,185,946	89.9	245,513	10.1	21	22
18(2006)	2,419,889	△ 0.476	2,288,346	94.6	131,543	5.4	20	15
19(2007)	2,407,430	△ 0.515	2,277,427	94.6	130,003	5.4	20	15
20(2008)	2,395,139	△ 0.511	2,304,970	96.2	90,169	3.8	20	11
21(2009)	2,383,650	△ 0.480	2,294,128	96.2	89,522	3.8	20	11
22(2010)	2,374,450	△ 0.386	2,290,262	96.5	84,188	3.5	20	10
23(2011)	2,362,581	△ 0.500	2,279,078	96.5	83,503	3.5	20	10
24(2012)	2,347,092	△ 0.656	2,264,425	96.5	82,667	3.5	20	10
25(2013)	2,330,797	△ 0.694	2,249,168	96.5	81,629	3.5	20	10
26(2014)	2,313,820	△ 0.728	2,233,229	96.5	80,591	3.5	20	10
27(2015)	2,304,264	△ 0.413	2,224,567	96.5	79,697	3.5	20	10
28(2016)	2,285,856	△ 0.799	2,207,448	96.6	78,408	3.4	20	10
29(2017)	2,266,121	△ 0.863	2,188,696	96.6	77,425	3.4	20	10
30(2018)	2,245,057	△ 0.930	2,168,712	96.6	76,345	3.4	20	10
令和元(2019)	2,222,004	△ 1.027	2,147,128	96.6	74,876	3.4	20	10
男	1,077,660		1,040,952		36,708			
女	1,144,344		1,106,176		38,168			

※１）大正９年から平成７年及び平成12年、17年、22年、27年は国勢調査人口（昭和20年は人口調査による人口値、昭和22年は臨時国勢調査人口）、それ以外は国勢調査人口を基に、10月１日現在で算出した推計人口です。

※２）増減率は年率（幾何平均）です。

(2) 年齢３区分別人口（令和元年 10 月１日現在推計人口）

－年少人口割合は 11.5%で過去最低、老年人口割合は 32.4%で過去最高－

令和元年 10 月１日現在推計人口を年齢３区分別でみると、年少人口（0～14 歳）が 254,018 人、生産年齢人口（15～64 歳）が 1,241,733 人、老年人口（65 歳以上）が 716,472 人で、県人口に占める割合は、それぞれ 11.5%（前年 11.6%）、56.1%（同 56.5%）、32.4%（同 31.9%）となっています。年少人口の割合は過去最も低く、老年人口の割合は過去最も高くなっています。**（表２、図２）**

年齢構造指数の推移をみると、年少人口指数は昭和 25 年から一貫して低下し続けていましたが、平成 24 年以降は若干上昇傾向が続きました。平成 27 年に再び低下してからは、概ね低下で推移しています。一方で老年人口指数は昭和 50 年以降上昇が目立ち始め、年少人口指数の低下のポイント数を概ね上回り上昇し続けています。

この結果、昭和 50 年からは従属人口指数が緩やかに上昇しています。老年化指数は、昭和 40 年頃から急速に上昇し、平成 21 年以降は 200 を超えています。**（表２、図３）**

表２　年齢３区分別人口・構成比・年齢構造指数

年　次	年齢３区分別人口						年齢構造指数			
	年少人口 0～14歳	割合	生産年齢人口 15～64歳	割合	老年人口 65歳以上	割合	年少人口	老年人口	従属人口	老年化
大正 9年	690,091人	38.8%	987,080人	55.6%	99,303人	5.6%	69.9	10.1	80.0	14.4
14	717,988	38.8	1,035,266	56.0	96,553	5.2	69.4	9.3	78.7	13.4
昭和 5年	749,387	38.8	1,091,261	56.4	92,678	4.8	68.7	8.5	77.2	12.4
10	785,792	39.4	1,112,846	55.8	97,139	4.9	70.6	8.7	79.3	12.4
15	796,577	38.6	1,164,254	56.4	103,389	5.0	68.4	8.9	77.3	13.0
20	929,966	38.9	1,339,135	56.0	120,552	5.0	69.4	9.0	78.4	13.0
22	893,307	36.9	1,406,112	58.1	118,852	4.9	63.5	8.5	72.0	13.3
25	909,542	37.0	1,422,688	57.8	128,706	5.2	63.9	9.0	73.0	14.2
30	873,064	35.3	1,457,500	58.9	142,912	5.8	59.9	9.8	69.7	16.4
35	798,808	32.7	1,490,414	61.0	152,815	6.3	53.6	10.3	63.8	19.1
40	662,459	27.6	1,571,831	65.5	164,641	6.9	42.1	10.5	52.6	24.9
45	573,414	24.3	1,597,283	67.7	190,285	8.1	35.9	11.9	47.8	33.2
50	557,279	23.3	1,605,664	67.1	228,759	9.6	34.7	14.2	49.0	41.0
55	552,118	22.5	1,625,404	66.3	273,439	11.2	34.0	16.8	50.8	49.5
60	523,485	21.1	1,637,657	66.1	317,159	12.8	32.0	19.4	51.3	60.6
平成 2年	462,559	18.7	1,632,329	66.0	377,857	15.3	28.3	23.1	51.5	81.7
7	406,791	16.4	1,625,889	65.4	455,064	18.3	25.0	28.0	53.0	111.9
9	390,690	15.7	1,614,449	64.8	486,350	19.5	24.2	30.1	54.3	124.5
12	365,667	14.8	1,581,186	63.9	526,112	21.3	23.1	33.3	56.4	143.9
13	358,357	14.5	1,568,766	63.6	541,131	21.9	22.8	34.5	57.3	151.0
14	351,540	14.3	1,556,401	63.2	553,623	22.5	22.6	35.6	58.2	157.5
15	344,153	14.0	1,545,088	63.0	564,313	23.0	22.3	36.5	58.8	164.0
16	338,183	13.8	1,536,228	62.8	571,545	23.4	22.0	37.2	59.2	169.0
17	330,302	13.6	1,514,869	62.4	580,739	23.9	21.8	38.3	60.1	175.8
18	324,898	13.5	1,498,303	62.1	591,170	24.5	21.7	39.5	61.1	182.0
19	319,370	13.3	1,480,699	61.6	601,812	25.1	21.6	40.6	62.2	188.4
20	314,210	13.1	1,464,624	61.3	610,756	25.6	21.5	41.7	63.2	194.4
21	308,327	13.0	1,449,735	61.0	620,039	26.1	21.3	42.8	64.0	201.1
22	301,708	12.8	1,441,262	61.0	621,187	26.3	20.9	43.1	64.0	205.9
23	297,419	12.6	1,433,943	61.0	620,926	26.4	20.7	43.3	64.0	208.8
24	292,207	12.5	1,408,033	60.3	636,559	27.2	20.8	45.2	66.0	217.8
25	286,957	12.4	1,381,449	59.5	652,098	28.1	20.8	47.2	68.0	227.2
26	281,969	12.2	1,352,010	58.7	669,548	29.1	20.9	49.5	70.4	237.5
27	275,945	12.0	1,333,453	58.1	685,085	29.9	20.7	51.4	72.1	248.3
28	270,596	11.9	1,308,408	57.5	697,071	30.6	20.7	53.3	74.0	257.6
29	264,978	11.7	1,285,120	57.0	706,242	31.3	20.6	55.0	75.6	266.5
30	259,994	11.6	1,262,615	56.5	712,667	31.9	20.6	56.4	77.0	274.1
令和 元年	254,018	11.5	1,241,733	56.1	716,472	32.4	20.5	57.7	78.2	282.1

※１）大正9年から平成7年及び平成12年、17年、22年、27年は国勢調査人口（昭和20年は人口調査による人口値、昭和22年は臨時国勢調査人口）、それ以外は国勢調査人口を基に、10月1日現在で算出した推計人口です。

※２）年少人口指数＝ $\frac{\text{年少人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$　　従属人口指数 ＝ $\frac{\text{年少人口＋老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$

老年人口指数＝ $\frac{\text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$　　老年化指数 ＝ $\frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$

※３）年齢別人口には、年齢不明を含まないため、年齢別人口の和は総人口に一致しません。
※４）割合は、分母から年齢不明を除いて算出しています。

図２　年齢３区分別人口の推移

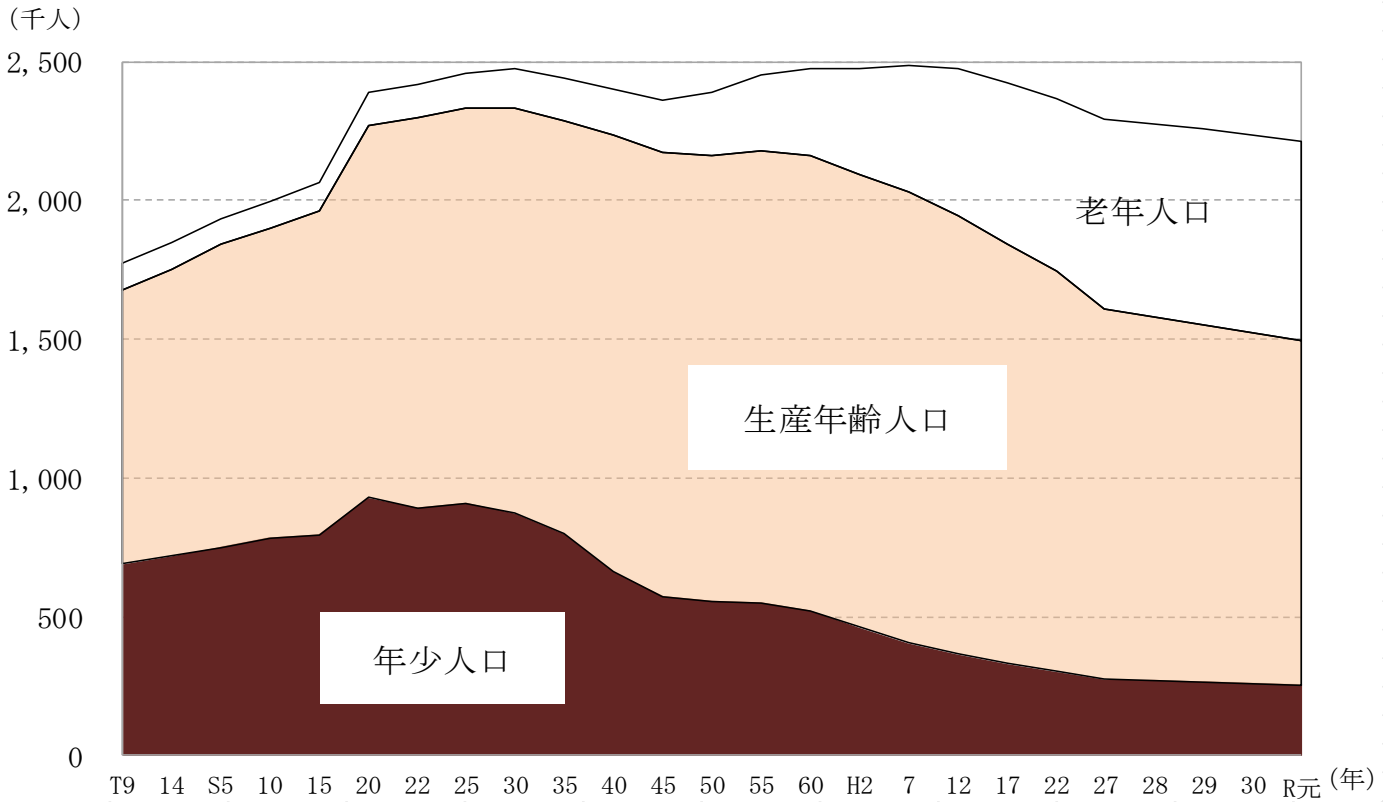
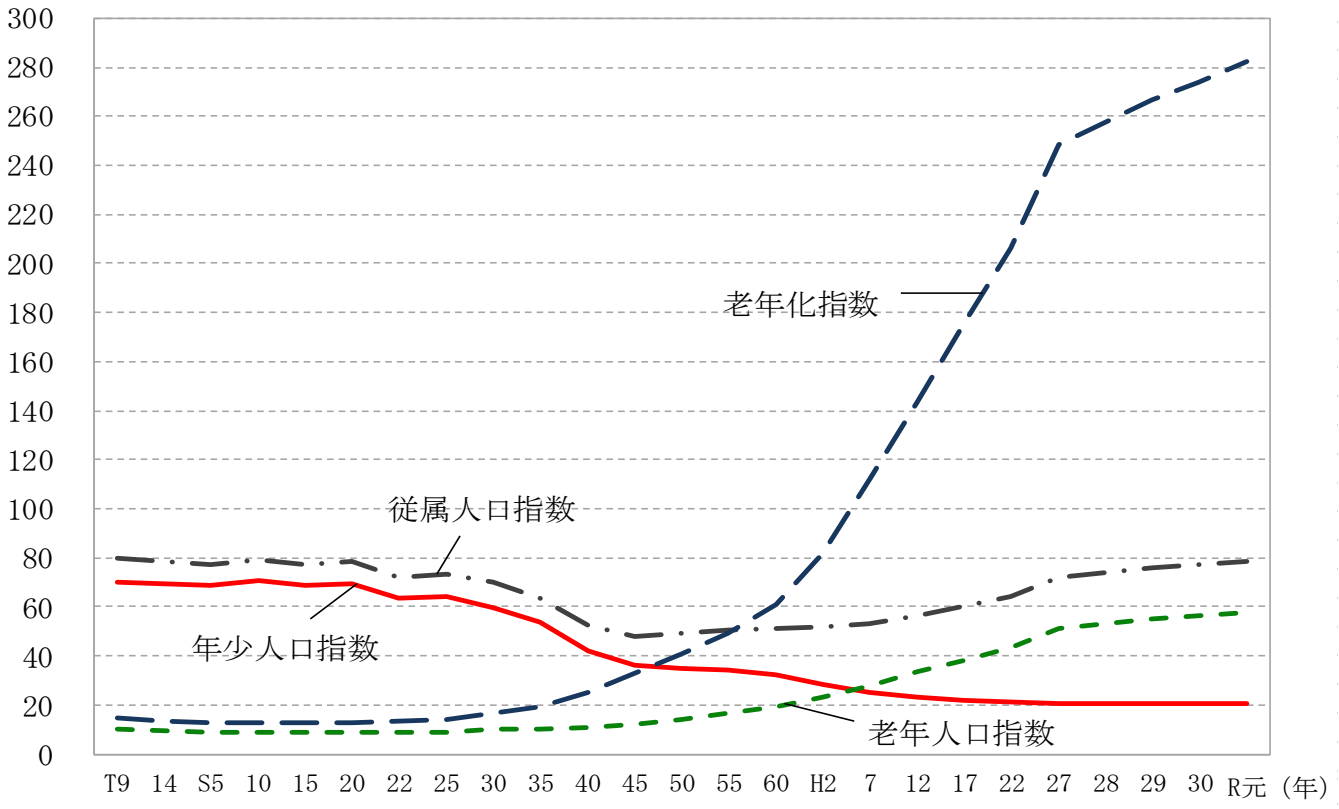


図３　年齢構造指数の推移



※）老年化指数とは、少子高齢化を表す指標です。
　　この指数は、高いほど少子高齢化の度合いが進んでいることを示しています。

県内市町村の年齢３区分別人口の割合をみると、年少人口の割合が最も高いのは聖籠町の 14.9%で、最も低いのは阿賀町の 7.0%です。老年人口では、阿賀町の 49.1%が最も高く、聖籠町の 25.9%が最も低くなっています。**（表３、図４）**

なお、男女別の老年人口割合では、女性が 35.7%となっており、男性の 28.8%を 6.9%ポイント上回っています。

表３　市町村別年齢３区分別人口

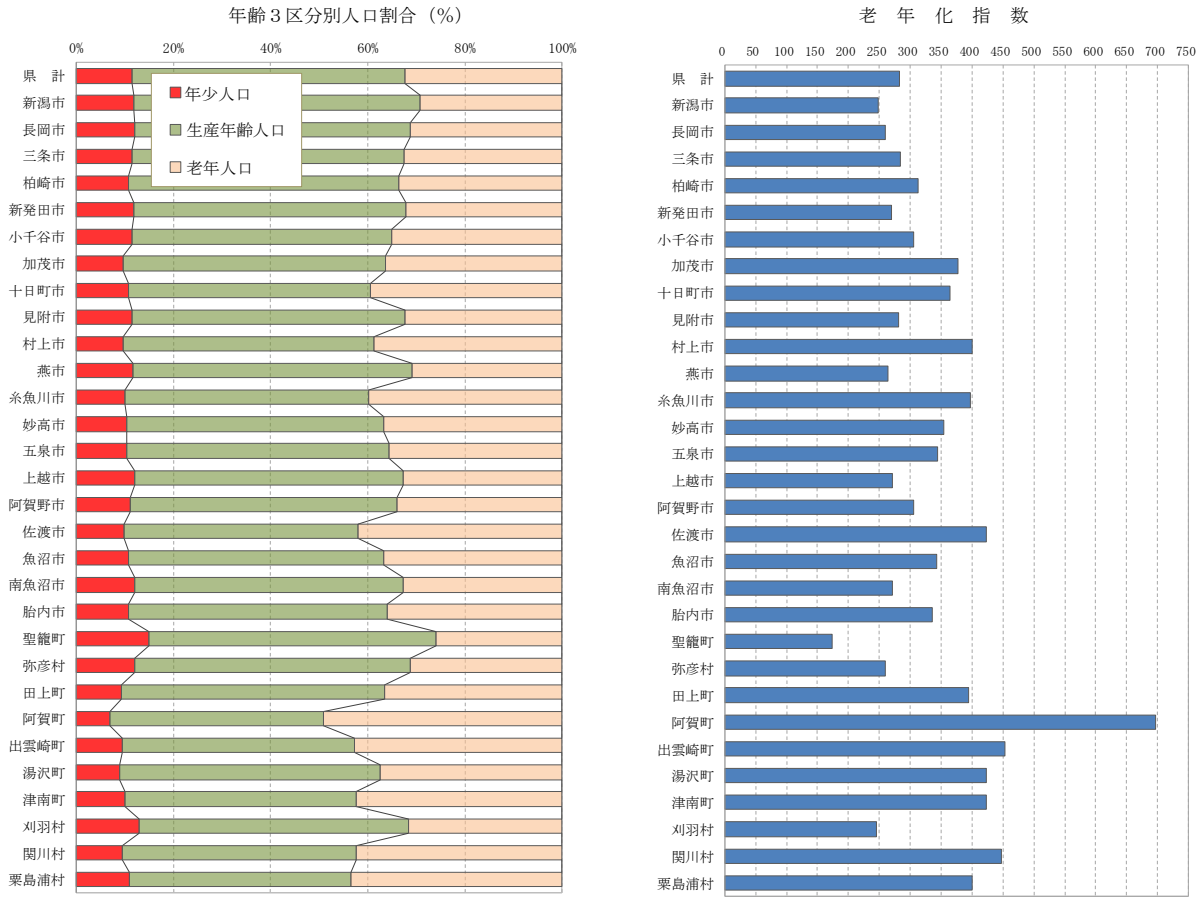
（単位：人、%）

区　分	年少人口（0～14歳）		生産年齢人口（15～64歳）		老年人口（65歳以上）		老年化指数
	実　数	割　合	実　数	割　合	実　数	割　合	
県　計	254,018	11.5	1,241,733	56.1	716,472	32.4	282.1
男	130,361	12.2	632,456	59.0	309,018	28.8	237.0
女	123,657	10.8	609,277	53.4	407,454	35.7	329.5
市部計	246,090	11.5	1,202,561	56.3	688,782	32.2	279.9
郡部計	7,928	10.6	39,172	52.4	27,690	37.0	349.3
新潟市	93,557	11.8	465,119	58.8	231,956	29.3	247.9
長岡市	31,925	12.0	151,444	56.9	82,971	31.2	259.9
三条市	10,926	11.5	53,288	56.0	30,959	32.5	283.4
柏崎市	8,827	10.8	45,557	55.6	27,615	33.7	312.8
新発田市	11,310	11.9	53,216	56.0	30,520	32.1	269.8
小千谷市	3,958	11.5	18,446	53.4	12,120	35.1	306.2
加茂市	2,485	9.6	13,959	54.1	9,359	36.3	376.6
十日町市	5,486	10.8	25,244	49.8	19,964	39.4	363.9
見附市	4,531	11.5	22,051	56.1	12,753	32.4	281.5
村上市	5,632	9.7	29,851	51.5	22,525	38.8	399.9
燕市	9,030	11.7	44,218	57.3	23,867	30.9	264.3
糸魚川市	4,138	10.0	20,694	50.1	16,435	39.8	397.2
妙高市	3,234	10.4	16,414	52.8	11,442	36.8	353.8
五泉市	5,001	10.3	26,138	54.1	17,208	35.6	344.1
上越市	22,721	12.0	104,553	55.3	61,635	32.6	271.3
阿賀野市	4,548	11.1	22,560	55.0	13,928	33.9	306.2
佐渡市	5,249	9.9	25,407	48.1	22,189	42.0	422.7
魚沼市	3,733	10.7	18,328	52.6	12,787	36.7	342.5
南魚沼市	6,737	12.1	30,872	55.3	18,262	32.7	271.1
胎内市	3,062	10.7	15,202	53.2	10,287	36.0	336.0
聖籠町	2,079	14.9	8,272	59.3	3,609	25.9	173.6
弥彦村	940	12.1	4,419	56.7	2,439	31.3	259.5
田上町	1,059	9.3	6,193	54.2	4,178	36.6	394.5
阿賀町	720	7.0	4,488	43.9	5,022	49.1	697.5
出雲崎町	392	9.4	1,990	47.8	1,777	42.7	453.3
湯沢町	701	8.9	4,238	53.6	2,968	37.5	423.4
津南町	918	10.0	4,361	47.6	3,886	42.4	423.3
刈羽村	584	12.9	2,518	55.5	1,437	31.7	246.1
関川村	497	9.5	2,533	48.2	2,222	42.3	447.1
粟島浦村	38	10.9	160	45.7	152	43.4	400.0

※１）年齢別人口には、年齢不明を含まないため、年齢別人口の和は総人口に一致しません。

※２）割合は、分母から年齢不明を除いて算出しています。

図４　市町村別年齢３区分別人口割合及び老年化指数



２　人　口　動　態

(1)　概　　況

－自然減少は平成 11 年から 21 年連続。減少幅は平成 19 年から 13 年連続で拡大－

－社会減少は平成９年から 23 年連続。県外減少幅は２年連続拡大－

平成 30 年 10 月１日から令和元年９月 30 日までの１年間の県人口の自然動態は、出生 13,973 人、死亡 30,484 人で、差引き 16,511 人の自然減少となりました。

社会動態は、転入 63,905 人（うち県外からの転入 27,649 人）、転出 70,447 人（うち県外への転出 34,178 人）で、差引き 6,542 人（うち県外差引き 6,529 人）の転出超過（社会減少）となりました。

人口動態の状況を昭和 41 年以降の推移でみると、自然動態のうち、出生数は昭和 52 年以降減少傾向にあり、令和元年は１万３千人台となっています。死亡数は昭和 63 年以降増加傾向にあり、令和元年は平成 30 年同様３万人台となり、令和元年の出生数の２倍以上となっています。自然動態は、平成 10 年まで増加が続いていましたが、平成 11 年に減少に転じてからは 21 年連続で自然減少となっています。また、減少幅は平成 19 年から 13 年連続で拡大し、過去最も大きくなっています。

一方、社会動態は、平成４年までは転出超過、平成５年から平成８年までは転入超過となっていましたが、平成９年に再び転出超過に転じてからは 23 年連続で社会減少となっています。また県外減少幅は、平成 28 年から２年連続で縮小していましたが、平成 30 年から２年連続で拡大しています。

なお、平成 20 年からは、自然減少数が社会減少数を上回っています。（**表４、図５**）

表４　自然動態・社会動態の推移

（単位：人）

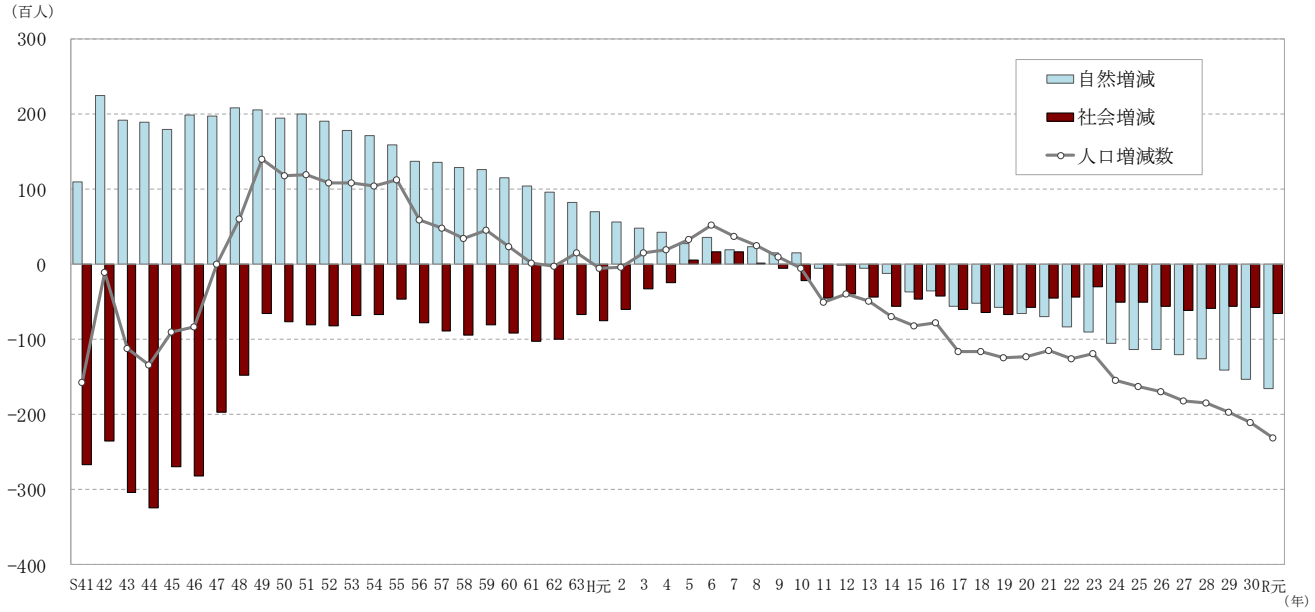
年次	自然動態			社会動態						増減数
	出生	死亡	差引	転入	うち県外	転出	うち県外	差引	うち県外	
昭和41年	29,544	18,581	10,963	98,703	43,155	125,378	61,259	△ 26,675	△ 18,104	△ 15,712
42	40,965	18,447	22,518	92,304	41,185	115,874	60,183	△ 23,570	△ 18,998	△ 1,052
43	38,047	18,862	19,185	103,923	42,551	134,300	67,387	△ 30,377	△ 24,836	△ 11,192
44	37,653	18,655	18,998	101,764	42,434	134,167	70,202	△ 32,403	△ 27,768	△ 13,405
45	37,078	19,064	18,014	99,530	42,309	126,490	68,105	△ 26,960	△ 25,796	△ 8,946
46	37,579	17,747	19,832	98,106	41,915	126,215	66,588	△ 28,109	△ 24,673	△ 8,277
47	37,408	17,681	19,727	97,893	43,114	117,599	62,832	△ 19,706	△ 19,718	21
48	38,772	17,872	20,900	97,613	44,003	112,402	59,451	△ 14,789	△ 15,448	6,111
49	38,833	18,215	20,618	99,613	46,468	106,208	54,941	△ 6,595	△ 8,473	14,023
50	37,171	17,639	19,532	93,751	43,362	101,412	51,368	△ 7,661	△ 8,006	11,871
51	37,643	17,553	20,090	91,300	42,128	99,401	49,635	△ 8,101	△ 7,507	11,989
52	36,411	17,384	19,027	90,428	42,853	98,609	50,793	△ 8,181	△ 7,940	10,846
53	35,389	17,612	17,777	87,991	41,661	94,851	48,380	△ 6,860	△ 6,719	10,917
54	33,799	16,709	17,090	89,611	41,565	96,291	48,258	△ 6,680	△ 6,693	10,410
55	33,406	17,498	15,908	89,826	42,359	94,470	46,758	△ 4,644	△ 4,399	11,264
56	31,520	17,727	13,793	87,118	40,533	94,951	48,150	△ 7,833	△ 7,617	5,960
57	30,827	17,172	13,655	86,444	39,221	95,273	47,781	△ 8,829	△ 8,560	4,826
58	30,582	17,671	12,911	86,097	38,698	95,520	47,751	△ 9,423	△ 9,053	3,488
59	30,294	17,717	12,577	83,586	38,226	91,644	45,973	△ 8,058	△ 7,747	4,519
60	29,276	17,681	11,595	81,778	37,210	90,974	45,767	△ 9,196	△ 8,557	2,399
61	28,531	18,096	10,435	80,551	36,663	90,778	46,500	△ 10,227	△ 9,837	208
62	27,342	17,675	9,667	80,776	36,779	90,734	46,474	△ 9,958	△ 9,695	△ 291
63	26,475	18,281	8,194	82,184	37,478	88,814	44,028	△ 6,630	△ 6,550	1,564
平成元年	25,386	18,408	6,978	81,688	37,353	89,182	44,740	△ 7,494	△ 7,387	△ 516
2	24,595	18,961	5,634	80,529	37,210	86,561	43,059	△ 6,032	△ 5,849	△ 398
3	23,855	19,027	4,828	81,994	38,382	85,250	41,796	△ 3,256	△ 3,414	1,572
4	23,996	19,679	4,317	83,133	39,354	85,498	41,728	△ 2,365	△ 2,374	1,952
5	23,295	20,554	2,741	86,499	40,602	85,901	39,902	598	700	3,339
6	23,999	20,333	3,666	87,358	40,729	85,735	39,083	1,623	1,646	5,289
7	23,190	21,168	2,022	88,787	41,294	87,072	39,449	1,715	1,845	3,737
8	22,902	20,579	2,323	87,017	39,802	86,873	39,633	144	169	2,467
9	22,736	21,126	1,610	87,779	39,998	88,346	40,565	△ 567	△ 567	1,043
10	22,756	21,152	1,604	85,008	39,541	87,133	41,693	△ 2,125	△ 2,152	△ 521
11	22,061	22,606	△ 545	82,473	36,562	87,010	40,967	△ 4,537	△ 4,405	△ 5,082
12	21,854	21,879	△ 25	81,844	36,830	85,777	40,750	△ 3,933	△ 3,920	△ 3,958
13	21,436	21,932	△ 496	80,823	36,444	85,214	40,884	△ 4,391	△ 4,440	△ 4,887
14	20,915	22,160	△ 1,245	78,153	35,465	83,793	40,940	△ 5,640	△ 5,475	△ 6,885
15	19,602	23,202	△ 3,600	78,587	35,763	83,207	40,579	△ 4,620	△ 4,816	△ 8,220
16	19,957	23,487	△ 3,530	76,911	35,713	81,097	39,861	△ 4,186	△ 4,148	△ 7,716
17	18,779	24,342	△ 5,563	68,687	33,944	74,712	40,004	△ 6,025	△ 6,060	△ 11,588
18	18,921	24,044	△ 5,123	63,170	32,291	69,617	38,915	△ 6,447	△ 6,624	△ 11,570
19	18,890	24,662	△ 5,772	66,159	31,173	72,846	38,019	△ 6,687	△ 6,846	△ 12,459
20	18,622	25,140	△ 6,518	70,530	29,849	76,303	35,820	△ 5,773	△ 5,971	△ 12,291
21	18,216	25,171	△ 6,955	68,533	29,044	73,067	33,913	△ 4,534	△ 4,869	△ 11,489
22	18,077	26,357	△ 8,280	65,867	28,451	70,191	32,761	△ 4,324	△ 4,310	△ 12,604
23	18,051	27,013	△ 8,962	65,535	28,435	68,442	31,421	△ 2,907	△ 2,986	△ 11,869
24	17,324	27,848	△ 10,524	63,528	27,186	68,493	31,653	△ 4,965	△ 4,467	△ 15,489
25	17,364	28,696	△ 11,332	63,832	26,937	68,795	31,603	△ 4,963	△ 4,666	△ 16,295
26	16,757	28,094	△ 11,337	63,296	26,227	68,936	31,833	△ 5,640	△ 5,606	△ 16,977
27	16,485	28,465	△ 11,980	63,262	26,272	69,438	32,413	△ 6,176	△ 6,141	△ 18,156
28	16,051	28,666	△ 12,615	62,649	26,524	68,442	32,430	△ 5,793	△ 5,906	△ 18,408
29	15,158	29,272	△ 14,114	62,422	26,722	68,043	32,373	△ 5,621	△ 5,651	△ 19,735
30	14,665	30,029	△ 15,364	62,149	26,883	67,849	32,579	△ 5,700	△ 5,696	△ 21,064
令和元年	13,973	30,484	△ 16,511	63,905	27,649	70,447	34,178	△ 6,542	△ 6,529	△ 23,053

※１）昭和41年～51年の動態数は、1月～12月の数値です。

※２）昭和52年～令和元年の動態数は、前年10月～当年9月の数値です。

※３）転入には、「従前の住所地が不明の者」、「職権記載による者」及び「帰化による者」を含み、
転出には、「職権消除による者」及び「国籍離脱の者」を含みます。

図５　人口動態の推移



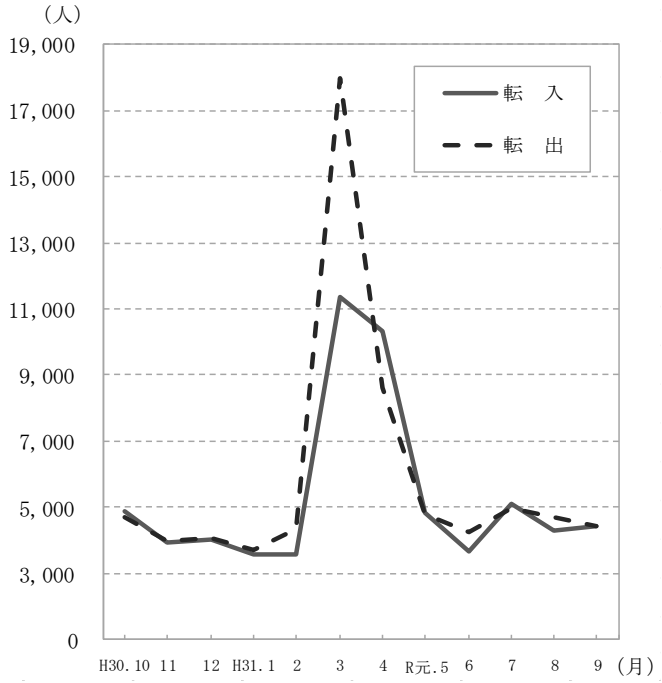
転出入者の月別の推移をみると、３月、４月の転勤、就職及び進学の時期に移動が集中しており、年間移動者数の中でこの２か月間が占める割合は、転入で 34.0%、転出で 37.8%となっています。（**表５、図６**）

表５　月別転出入者数

（単位：人、%）

月　別	転　入	割合	転　出	割合	差　引
平成30年10月	4,888	7.6	4,709	6.7	179
11	3,911	6.1	3,984	5.7	△ 73
12	4,002	6.3	4,057	5.8	△ 55
平成31年 1月	3,583	5.6	3,686	5.2	△ 103
2	3,565	5.6	4,324	6.1	△ 759
3	11,379	17.8	17,989	25.5	△ 6,610
4	10,338	16.2	8,631	12.3	1,707
令和元年 5月	4,804	7.5	4,780	6.8	24
6	3,657	5.7	4,221	6.0	△ 564
7	5,094	8.0	4,973	7.1	121
8	4,271	6.7	4,678	6.6	△ 407
9	4,413	6.9	4,415	6.3	△ 2
計	63,905	100.0	70,447	100.0	△ 6,542

図６　月別転出入者数の推移



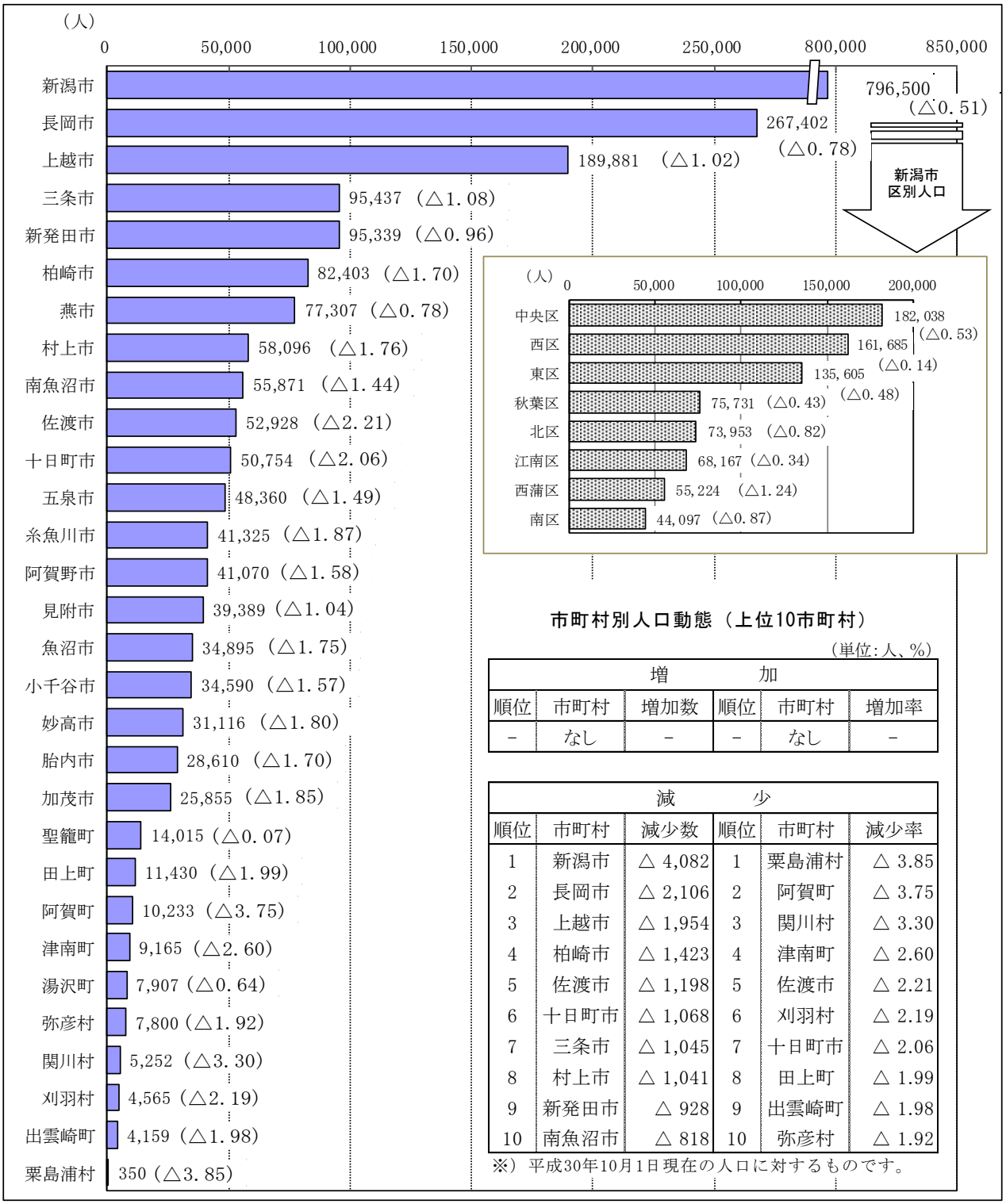
(2)　市町村別人口動態

－30 市町村全てで人口が減少－

この１年間の自然動態と社会動態の差引で年間増減をみると、県内 30 市町村全てで人口が減少となりました。

減少数の多い市町村は新潟市△4,082 人、長岡市△2,106 人、上越市△1,954 人の順となっており、減少率では粟島浦村△3.85％、阿賀町△3.75％、関川村△3.30％の順となっています。（表６）

表６　市町村別人口及び対前年増減率



市町村別人口動態（上位10市町村）

（単位:人、％）

増加					
順位	市町村	増加数	順位	市町村	増加率
－	なし	－	－	なし	－

減少					
順位	市町村	減少数	順位	市町村	減少率
1	新潟市	△ 4,082	1	粟島浦村	△ 3.85
2	長岡市	△ 2,106	2	阿賀町	△ 3.75
3	上越市	△ 1,954	3	関川村	△ 3.30
4	柏崎市	△ 1,423	4	津南町	△ 2.60
5	佐渡市	△ 1,198	5	佐渡市	△ 2.21
6	十日町市	△ 1,068	6	刈羽村	△ 2.19
7	三条市	△ 1,045	7	十日町市	△ 2.06
8	村上市	△ 1,041	8	田上町	△ 1.99
9	新発田市	△ 928	9	出雲崎町	△ 1.98
10	南魚沼市	△ 818	10	弥彦村	△ 1.92

※）平成30年10月1日現在の人口に対するものです。

※１）（ ）内は対前年増減率
※２）増減率は、各市町村の１年間の人口動態の増減数より算出しています。

(3)　市町村別自然動態・社会動態

－自然動態は、30 市町村全てで減少－

－社会動態で増加（転入超過）した市町村は２町。28 市町村は減少（転出超過）－

自然動態をみると、30 市町村全てで減少しました。

減少数の多い市町村は新潟市△3,788 人、長岡市△1,692 人、上越市△1,243 人の順となっており、減少率では阿賀町△2.18%、出雲崎町△1.96%、粟島浦村△1.92%の順となっています。**（表７）**

社会動態をみると、転入超過が２町、転出超過が 28 市町村となりました。

転入超過の大きい市町村は湯沢町 36 人、聖籠町 23 人の順となっており、転入超過率も同様に湯沢町 0.45%、聖籠町 0.16%の順となっています。

逆に転出超過の大きい市町村は上越市△711 人、柏崎市△595 人、十日町市△469 人の順となっており、転出超過率では粟島浦村△1.92%、阿賀町△1.57%、刈羽村△1.56%の順となっています。**（表８）**

表７　市町村別自然動態

（単位：人、%）

増加					
順位	市町村	増加数	順位	市町村	増加率
－	なし	－	－	なし	－

減少					
順位	市町村	減少数	順位	市町村	減少率
1	新潟市	△ 3,788	1	阿賀町	△ 2.18
2	長岡市	△ 1,692	2	出雲崎町	△ 1.96
3	上越市	△ 1,243	3	粟島浦村	△ 1.92
4	佐渡市	△ 925	4	関川村	△ 1.86
5	柏崎市	△ 828	5	佐渡市	△ 1.71
6	新発田市	△ 752	6	津南町	△ 1.48
7	村上市	△ 737	7	村上市	△ 1.25
8	三条市	△ 723	8	田上町	△ 1.23
9	十日町市	△ 599	9	糸魚川市	△ 1.20
10	五泉市	△ 561	10	妙高市	△ 1.18
11	燕市	△ 523	11	十日町市	△ 1.16
12	糸魚川市	△ 504	12	五泉市	△ 1.14
13	南魚沼市	△ 461	13	湯沢町	△ 1.09
14	阿賀野市	△ 419	14	加茂市	△ 1.03
15	妙高市	△ 374	15	阿賀野市	△ 1.00
16	魚沼市	△ 346	16	柏崎市	△ 0.99
17	見附市	△ 310	17	胎内市	△ 0.98
18	胎内市	△ 285	18	魚沼市	△ 0.97
19	加茂市	△ 271	19	弥彦村	△ 0.86
20	小千谷市	△ 248	20	南魚沼市	△ 0.81
21	阿賀町	△ 232	21	新発田市	△ 0.78
22	田上町	△ 143	22	見附市	△ 0.78
23	津南町	△ 139	23	三条市	△ 0.75
24	関川村	△ 101	24	小千谷市	△ 0.71
25	湯沢町	△ 87	25	燕市	△ 0.67
26	出雲崎町	△ 83	26	上越市	△ 0.65
27	弥彦村	△ 68	27	長岡市	△ 0.63
28	聖籠町	△ 33	28	刈羽村	△ 0.62
29	刈羽村	△ 29	29	新潟市	△ 0.47
30	粟島浦村	△ 7	30	聖籠町	△ 0.24

※）平成30年10月1日現在の人口に対するものです。
同率の場合の順位は、表章未満の位で決定しています。

表８　市町村別社会動態

（単位：人、%）

転入超過					
順位	市町村	増加数	順位	市町村	転入超過率
1	湯沢町	36	1	湯沢町	0.45
2	聖籠町	23	2	聖籠町	0.16

転出超過					
順位	市町村	減少数	順位	市町村	転出超過率
1	上越市	△ 711	1	粟島浦村	△ 1.92
2	柏崎市	△ 595	2	阿賀町	△ 1.57
3	十日町市	△ 469	3	刈羽村	△ 1.56
4	長岡市	△ 414	4	関川村	△ 1.44
5	南魚沼市	△ 357	5	津南町	△ 1.13
6	三条市	△ 322	6	弥彦村	△ 1.07
7	小千谷市	△ 304	7	十日町市	△ 0.91
7	村上市	△ 304	8	小千谷市	△ 0.87
9	新潟市	△ 294	9	加茂市	△ 0.82
10	糸魚川市	△ 282	10	魚沼市	△ 0.77
11	魚沼市	△ 275	11	田上町	△ 0.76
12	佐渡市	△ 273	12	胎内市	△ 0.72
13	阿賀野市	△ 239	13	柏崎市	△ 0.71
14	加茂市	△ 217	14	糸魚川市	△ 0.67
15	胎内市	△ 211	15	南魚沼市	△ 0.63
16	妙高市	△ 195	16	妙高市	△ 0.62
17	新発田市	△ 176	17	阿賀野市	△ 0.57
18	五泉市	△ 170	18	村上市	△ 0.51
19	阿賀町	△ 167	19	佐渡市	△ 0.50
20	津南町	△ 106	20	上越市	△ 0.37
21	見附市	△ 102	21	五泉市	△ 0.35
22	田上町	△ 89	22	三条市	△ 0.33
23	燕市	△ 85	23	見附市	△ 0.26
23	弥彦村	△ 85	24	新発田市	△ 0.18
25	関川村	△ 78	25	長岡市	△ 0.15
26	刈羽村	△ 73	26	燕市	△ 0.11
27	粟島浦村	△ 7	27	新潟市	△ 0.04
28	出雲崎町	△ 1	28	出雲崎町	△ 0.02

※）平成30年10月1日現在の人口に対するものです。

(4) 県内移動の状況

－「職業」と「住宅」による転入がそれぞれ３割超－

この１年間の県内市町村間の移動者数は、転入 35,970 人、転出 35,943 人でした。（**表９**）

ア　年齢別移動状況

転入者について年齢別にみると、25～29 歳が 7,178 人（構成比 20.0%）で最も多く、次いで 20～24 歳が 5,796 人（同 16.1%）、30～34 歳が 5,356 人（同 14.9%）となっており、20 歳代の占める割合は全体の 36.1%となっています。（**表９**）

イ　理由別移動状況

転入について理由別割合をみると、「職業」が 31.8%（11,449 人）で最も多く、次いで「住宅」31.5%（11,344 人）、「戸籍」15.8%（5,693 人）、「家族」11.5%（4,148 人）、「学業」2.4%（863 人）となっています。これを前年と比較すると、「職業」、「住宅」、「学業」で上昇し、「家族」、「戸籍」で低下しました。（**図７**）

表９　年 齢 別 転 出 入

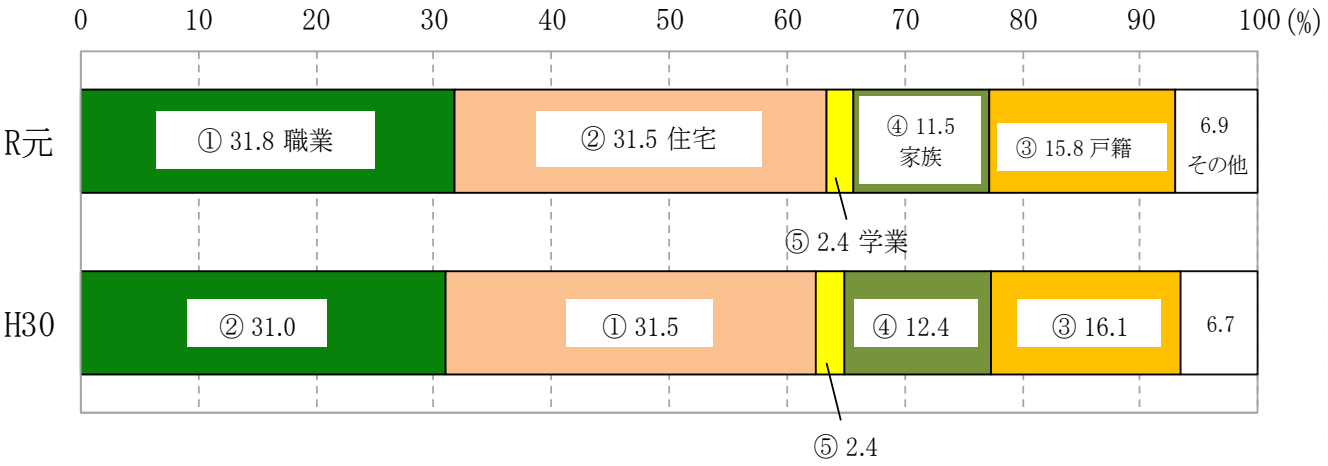
年　齢	県内						転
	転入			転出			転
	平成30年（構成比）	令和元年（構成比）	増減数（率）	平成30年（構成比）	令和元年（構成比）	増減数（率）	平成30年（構成比）
計	34,955 (100.0)	35,970 (100.0)	1,015 (2.9)	34,921 (100.0)	35,943 (100.0)	1,022 (2.9)	26,883 (100.0)
0 ～14歳	4,318 (12.4)	4,250 (11.8)	△ 68 (△1.6)	4,309 (12.3)	4,248 (11.8)	△ 61 (△1.4)	2,773 (10.3)
15～19歳	1,602 (4.6)	1,565 (4.4)	△ 37 (△2.3)	1,618 (4.6)	1,574 (4.4)	△ 44 (△2.7)	1,729 (6.4)
20～24歳	5,651 (16.2)	5,796 (16.1)	145 (2.6)	5,647 (16.2)	5,819 (16.2)	172 (3.0)	6,083 (22.6)
25～29歳	6,682 (19.1)	7,178 (20.0)	496 (7.4)	6,672 (19.1)	7,162 (19.9)	490 (7.3)	4,495 (16.7)
30～34歳	5,105 (14.6)	5,356 (14.9)	251 (4.9)	5,081 (14.5)	5,346 (14.9)	265 (5.2)	3,372 (12.5)
35～44歳	5,347 (15.3)	5,383 (15.0)	36 (0.7)	5,351 (15.3)	5,359 (14.9)	8 (0.1)	3,962 (14.7)
45～54歳	2,562 (7.3)	2,536 (7.1)	△ 26 (△1.0)	2,563 (7.3)	2,539 (7.1)	△ 24 (△0.9)	2,191 (8.2)
55～64歳	1,440 (4.1)	1,461 (4.1)	21 (1.5)	1,441 (4.1)	1,461 (4.1)	20 (1.4)	1,237 (4.6)
65～74歳	836 (2.4)	928 (2.6)	92 (11.0)	828 (2.4)	920 (2.6)	92 (11.1)	653 (2.4)
75歳以上	1,412 (4.0)	1,517 (4.2)	105 (7.4)	1,411 (4.0)	1,515 (4.2)	104 (7.4)	388 (1.4)

※１）県内の転入・転出の不一致は届出の時間差等によります。

※２）構成比の内訳は四捨五入してあるので、必ずしも総数に一致しません。

※３）県外差引（平成30年・令和元年）欄の△は転出超過です。

図７　県内移動理由別割合（転入）



※）丸数字は割合の大きい順位（その他を除く）

（県　内　・　県　外）

（単位：人、％）

県外							
入		転出			差引		
令和元年（構成比）	増減数（率）	平成30年（構成比）	令和元年（構成比）	増減数（率）	平成30年	令和元年	増減数
27,649 (100.0)	766 (2.8)	32,579 (100.0)	34,178 (100.0)	1,599 (4.9)	△ 5,696	△ 6,529	△ 833
2,634 (9.5)	△ 139 (△5.0)	2,789 (8.6)	2,824 (8.3)	35 (1.3)	△ 16	△ 190	△ 174
1,914 (6.9)	185 (10.7)	2,902 (8.9)	2,790 (8.2)	△ 112 (△3.9)	△ 1,173	△ 876	297
6,418 (23.2)	335 (5.5)	9,692 (29.7)	10,347 (30.3)	655 (6.8)	△ 3,609	△ 3,929	△ 320
4,881 (17.7)	386 (8.6)	5,260 (16.1)	5,693 (16.7)	433 (8.2)	△ 765	△ 812	△ 47
3,312 (12.0)	△ 60 (△1.8)	3,385 (10.4)	3,502 (10.2)	117 (3.5)	△ 13	△ 190	△ 177
3,940 (14.3)	△ 22 (△0.6)	4,027 (12.4)	4,096 (12.0)	69 (1.7)	△ 65	△ 156	△ 91
2,233 (8.1)	42 (1.9)	2,258 (6.9)	2,514 (7.4)	256 (11.3)	△ 67	△ 281	△ 214
1,261 (4.6)	24 (1.9)	1,095 (3.4)	1,102 (3.2)	7 (0.6)	142	159	17
622 (2.2)	△ 31 (△4.7)	512 (1.6)	548 (1.6)	36 (7.0)	141	74	△ 67
434 (1.6)	46 (11.9)	659 (2.0)	762 (2.2)	103 (15.6)	△ 271	△ 328	△ 57

(5)　県外移動の状況

－東京圏との間では転出超過数が前年より増加－

この１年間の県外移動者数は、転入 27,649 人、転出 34,178 人で、6,529 人の転出超過となり、23 年連続の転出超過となりました。減少幅は、平成 28 年から２年連続で縮小していましたが、平成 30 年から２年連続で拡大しています。

（表４、９、10、13、図 10、11）

ア　年齢別移動状況

年齢別にみると、転入は 20～24 歳が 6,418 人（構成比 23.2%）で最も多く、25～29 歳が 4,881 人（同 17.7%）と続いています。転出も同様に 20～24 歳が 10,347 人（同 30.3%）で最も多く、25～29 歳が 5,693 人（同 16.7%）と続いています。

転出入超過をみると、大学を卒業して就職する年齢を含む 20～24 歳で 3,929 人、高校を卒業して進学､就職する年齢を含む 15～19 歳で 876 人の転出超過となっています。

（表９、10、12、図 10）

イ　理由別移動状況

理由別にみると、転入では「職業」が 14,995 人（構成比 54.2%）で最も多く、「家族」4,415 人（同 16.0%）、「学業」2,915 人（同 10.5%）、「住宅」2,300 人（同 8.3%）、「戸籍」1,085 人（同 3.9%）の順となっています。また、転出も同様に「職業」が 19,883 人（同 58.2%）で最も多く、「家族」5,075 人（同 14.8%）、「学業」3,516 人（同 10.3%）、「住宅」1,926 人（同 5.6%）、「戸籍」1,107 人（同 3.2%）の順となっています。

理由別割合を前年と比較すると、転入では「職業」、「学業」で上昇し、「住宅」、「家族」、「戸籍」で低下しました。転出では「職業」で上昇し、「住宅」、「学業」、「家族」、「戸籍」で低下しました。

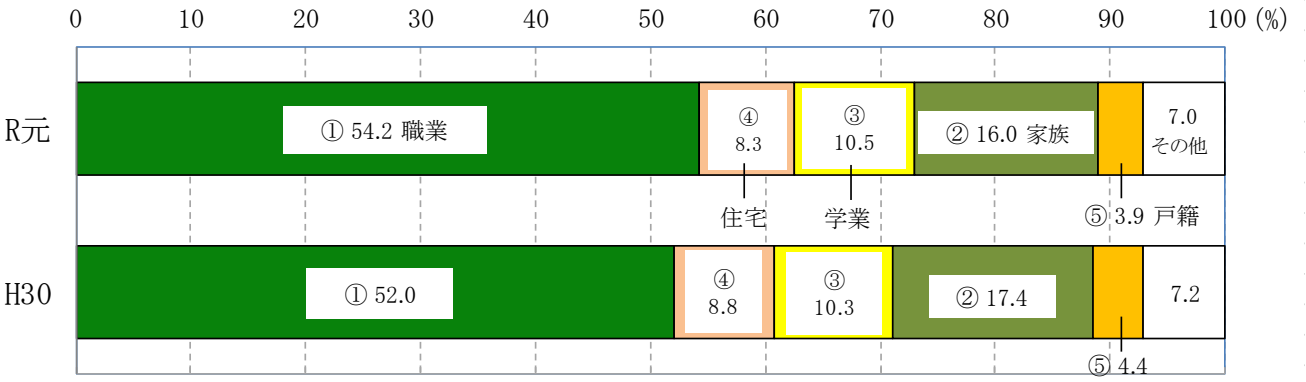
転出入超過をみると、転出超過は「職業」の 4,888 人が最も多く、次いで「家族」660 人、「学業」601 人、「戸籍」22 人の順となっており、転入超過は「住宅」の 374 人となっています。**（表 10、13、図８－１、８－２、11）**

ウ　地方別移動状況

地方別にみると、関東との間の移動が最も多く、転入 12,394 人、転出 19,248 人で、それぞれ 44.8%、56.3%を占めています。

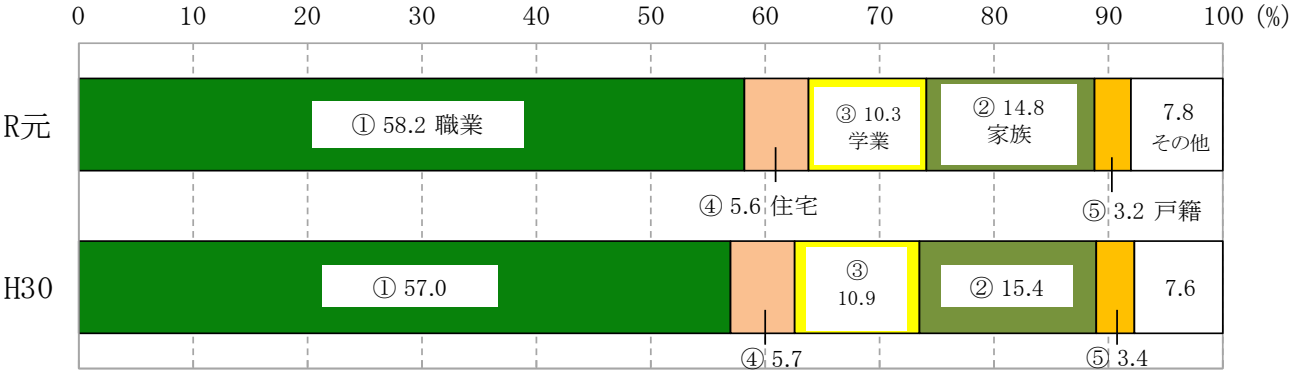
転出入超過をみると､関東との間では､6,854 人の転出超過となっており､前年(5,946 人の転出超過）と比べると転出超過数は 908 人増加しました。東京圏との間では､6,880 人の転出超過となっており､前年（5,729 人の転出超過）と比べると転出超過数は 1,151 人増加しました。特に東京都との間では､3,309 人の転出超過となっており､前年（3,165 人の転出超過）と比べると転出超過数は 144 人増加しました。**（表 11、12、図９）**

図８－１　県外移動理由別割合（転入）



※）丸数字は割合の大きい順位（その他を除く）

図８－２　県外移動理由別割合（転出）



※）丸数字は割合の大きい順位（その他を除く）

表 10　年齢・移動理由別転出入者数（県外）

（単位：人）

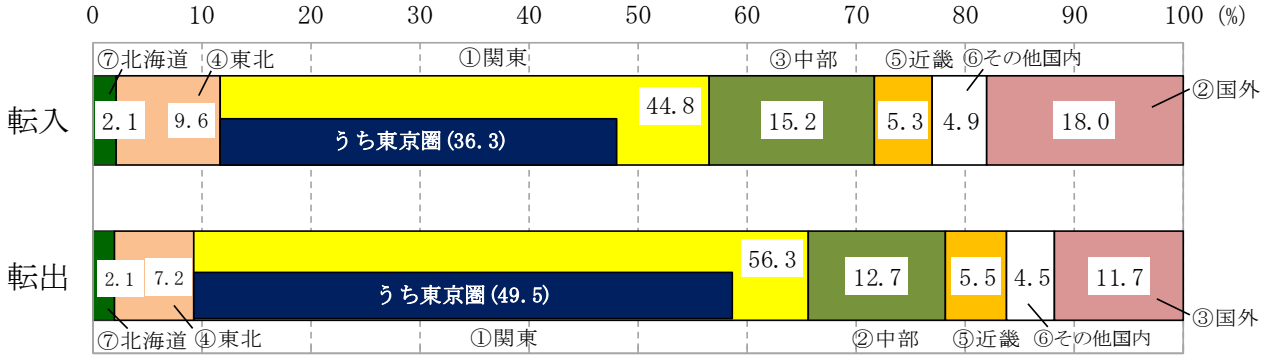
年　齢	転入						
	計	職　業	住　宅	学　業	家　族	戸　籍	その他
計	27,649	14,995	2,300	2,915	4,415	1,085	1,939
(対前年差)	(766)	(1,025)	(△70)	(156)	(△263)	(△95)	(13)
0 ～14歳	2,634	2	347	70	1,908	102	205
15～19	1,914	677	72	983	78	8	96
20～24	6,418	4,309	245	1,294	155	146	269
25～29	4,881	3,322	241	339	379	334	266
30～34	3,312	2,057	221	148	516	192	178
35～44	3,940	2,399	293	73	730	189	256
45～54	2,233	1,486	196	5	308	77	161
55～64	1,261	603	237	3	182	31	205
65～74	622	128	254	0	82	4	154
75歳以上	434	12	194	0	77	2	149
年　齢	転出						
	計	職　業	住　宅	学　業	家　族	戸　籍	その他
計	34,178	19,883	1,926	3,516	5,075	1,107	2,671
(対前年差)	(1,599)	(1,313)	(66)	(△25)	(53)	(△15)	(207)
0 ～14歳	2,824	0	292	85	2,185	82	180
15～19	2,790	664	54	1,812	156	14	90
20～24	10,347	8,097	205	1,141	162	157	585
25～29	5,693	4,016	170	281	441	372	413
30～34	3,502	2,202	159	124	530	216	271
35～44	4,096	2,536	218	67	797	167	311
45～54	2,514	1,657	165	6	425	69	192
55～64	1,102	597	187	0	160	18	140
65～74	548	107	193	0	89	10	149
75歳以上	762	7	283	0	130	2	340
年　齢	転入超過（転出超過＝△）						
	計	職　業	住　宅	学　業	家　族	戸　籍	その他
計	△ 6,529	△ 4,888	374	△ 601	△ 660	△ 22	△ 732
(対前年差)	(△833)	(△288)	(△136)	(181)	(△316)	(△80)	(△194)
0 ～14歳	△ 190	2	55	△ 15	△ 277	20	25
15～19	△ 876	13	18	△ 829	△ 78	△ 6	6
20～24	△ 3,929	△ 3,788	40	153	△ 7	△ 11	△ 316
25～29	△ 812	△ 694	71	58	△ 62	△ 38	△ 147
30～34	△ 190	△ 145	62	24	△ 14	△ 24	△ 93
35～44	△ 156	△ 137	75	6	△ 67	22	△ 55
45～54	△ 281	△ 171	31	△ 1	△ 117	8	△ 31
55～64	159	6	50	3	22	13	65
65～74	74	21	61	0	△ 7	△ 6	5
75歳以上	△ 328	5	△ 89	0	△ 53	0	△ 191

表 11　県 外 転 出 入 者 数

（単位：人）

地方・都道府県			転　入		転　出		転入超過（転出超過＝△）	
			平成30年	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年	令和元年
総　　数			26,883	27,649	32,579	34,178	△ 5,696	△ 6,529
北 海 道			562	586	617	701	△ 55	△ 115
東　北			2,723	2,662	2,433	2,471	290	191
	うち	岩手県	185	175	201	158	△ 16	17
		宮城県	654	610	781	812	△ 127	△ 202
		山形県	608	623	487	502	121	121
		福島県	806	757	632	662	174	95
関　東			12,402	12,394	18,348	19,248	△ 5,946	△ 6,854
	うち	群馬県	994	1,095	1,205	1,171	△ 211	△ 76
	うち東京圏	埼玉県	2,198	2,118	3,216	3,510	△ 1,018	△ 1,392
		千葉県	1,649	1,565	2,053	2,217	△ 404	△ 652
		東京都	4,305	4,370	7,470	7,679	△ 3,165	△ 3,309
		神奈川県	2,126	1,983	3,268	3,510	△ 1,142	△ 1,527
		東京圏小計	10,278	10,036	16,007	16,916	△ 5,729	△ 6,880
中　部			3,888	4,193	4,224	4,337	△ 336	△ 144
	うち	富山県	572	722	640	650	△ 68	72
		石川県	605	627	624	611	△ 19	16
		長野県	1,059	1,141	1,125	1,172	△ 66	△ 31
		愛知県	745	698	818	851	△ 73	△ 153
近　畿			1,544	1,476	1,924	1,890	△ 380	△ 414
	うち	大阪府	617	576	810	754	△ 193	△ 178
そ の 他 国 内			1,475	1,364	1,343	1,526	132	△ 162
国　外			4,289	4,974	3,690	4,005	599	969

図９　県外地方別転出入先割合



※）丸数字は割合の大きい順位

表 12　県外転出入 地方別・年齢別構成比

（単位：%）

転出入先＼年齢		計	0～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75以上
転入	計	100.0	9.5	6.9	23.2	17.7	12.0	8.3	6.0	4.5	3.6	2.6	1.9	1.5	0.8	1.6
	北海道	2.1	0.2	0.2	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	東　北	9.6	0.9	1.3	2.2	1.4	0.9	0.6	0.6	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2
	関　東	44.8	4.2	2.3	10.3	8.1	5.3	3.6	2.5	2.1	1.6	1.4	1.1	0.9	0.5	1.0
	中　部	15.2	1.6	1.1	3.3	2.6	1.8	1.2	1.0	0.8	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2
	近　畿	5.3	0.5	0.3	1.1	1.0	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	他国内	4.9	0.6	0.3	1.0	0.7	0.6	0.5	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1
	国外	18.0	1.5	1.4	4.8	3.7	2.5	1.6	1.0	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
転出	計	100.0	8.3	8.2	30.3	16.7	10.2	6.8	5.2	4.3	3.1	1.9	1.3	0.9	0.7	2.2
	北海道	2.1	0.3	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	東　北	7.2	0.8	0.7	1.5	1.1	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1
	関　東	56.3	3.8	5.3	20.1	9.0	5.0	3.1	2.5	2.1	1.4	0.9	0.7	0.5	0.4	1.6
	中　部	12.7	1.2	1.0	2.9	2.1	1.4	0.9	0.9	0.7	0.6	0.3	0.2	0.2	0.1	0.3
	近　畿	5.5	0.5	0.5	1.4	0.9	0.5	0.5	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1
	他国内	4.5	0.6	0.2	0.7	0.7	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	国外	11.7	1.1	0.2	3.2	2.6	1.8	1.1	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0

図 10　年齢別県外移動の推移

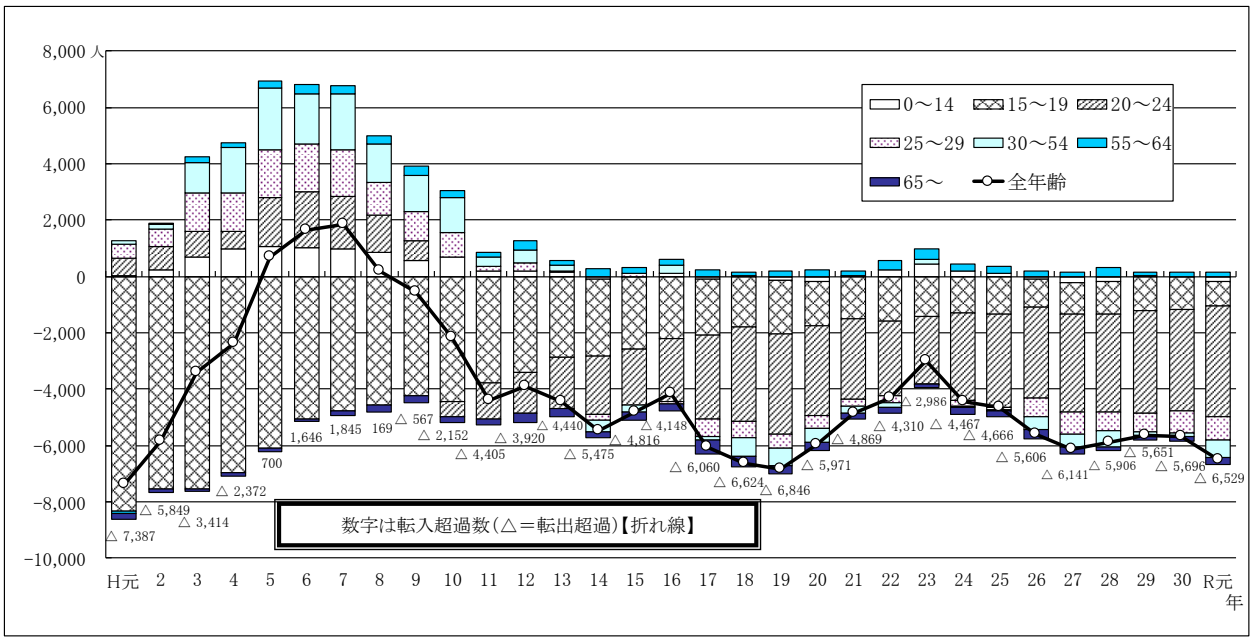
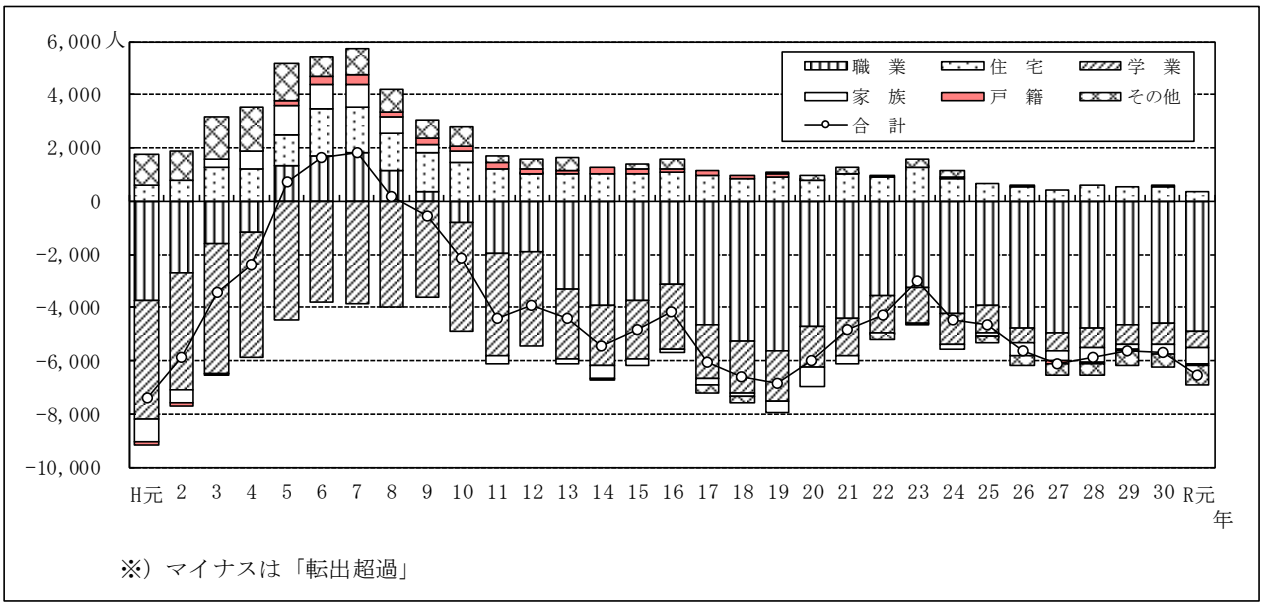


図 11　理由別県外移動の推移



※）マイナスは「転出超過」

表 13　県外移動転入超過数の推移

上段：超過数、下段：対前年増減数　　（単位：人）

年	H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R元
合　計	△ 4,148	△ 6,060	△ 6,624	△ 6,846	△ 5,971	△ 4,869	△ 4,310	△ 2,986	△ 4,467	△ 4,666	△ 5,606	△ 6,141	△ 5,906	△ 5,651	△ 5,696	△ 6,529
	668	△ 1,912	△ 564	△ 222	875	1,102	559	1,324	△ 1,481	△ 199	△ 940	△ 535	235	255	△ 45	△ 833
職　業	△ 3,125	△ 4,634	△ 5,286	△ 5,664	△ 4,705	△ 4,399	△ 3,566	△ 3,236	△ 4,218	△ 3,945	△ 4,752	△ 4,948	△ 4,760	△ 4,684	△ 4,600	△ 4,888
	605	△ 1,509	△ 652	△ 378	959	306	833	330	△ 982	273	△ 807	△ 196	188	76	84	△ 288
住　宅	1,066	981	846	875	749	1,020	871	1,240	861	675	525	399	621	548	510	374
	71	△ 85	△ 135	29	△ 126	271	△ 149	369	△ 379	△ 186	△ 150	△ 126	222	△ 73	△ 38	△ 136
学　業	△ 2,440	△ 2,024	△ 1,915	△ 1,874	△ 1,531	△ 1,392	△ 1,376	△ 1,331	△ 1,176	△ 1,022	△ 554	△ 697	△ 756	△ 676	△ 782	△ 601
	△ 259	416	109	41	343	139	16	45	155	154	468	△ 143	△ 59	80	△ 106	181
家　族	△ 130	△ 281	△ 166	△ 418	△ 722	△ 346	△ 17	16	△ 193	△ 120	△ 508	△ 371	△ 527	△ 239	△ 344	△ 660
	143	△ 151	115	△ 252	△ 304	376	329	33	△ 209	73	△ 388	137	△ 156	288	△ 105	△ 316
戸　籍	148	179	96	149	30	23	54	△ 9	68	△ 16	73	△ 90	△ 60	△ 21	58	△ 22
	△ 33	31	△ 83	53	△ 119	△ 7	31	△ 63	77	△ 84	89	△ 163	30	39	79	△ 80
その他	333	△ 281	△ 199	86	208	225	△ 276	334	191	△ 238	△ 390	△ 434	△ 424	△ 579	△ 538	△ 732
	141	△ 614	82	285	122	17	△ 501	610	△ 143	△ 429	△ 152	△ 44	10	△ 155	41	△ 194

※）転出超過＝△

(6)　職業による県外移動

－転出超過数が４年ぶりに増加、20～24 歳の転出超過数が最も多い－

「職業」による県外移動は、転入 14,995 人、転出 19,883 人で、差引 4,888 人の転出超過となり、前年（4,600 人の転出超過）と比べると転出超過数は 288 人増加し、４年ぶりに増加となりました。**（表 13、14、15）**

ア　年齢別移動状況

年齢別にみると、転入、転出とも大学卒業年齢を含む 20～24 歳が最も多く、転入 4,309 人、転出 8,097 人で、それぞれ 28.7%、40.7%を占めています。**（表 14）**

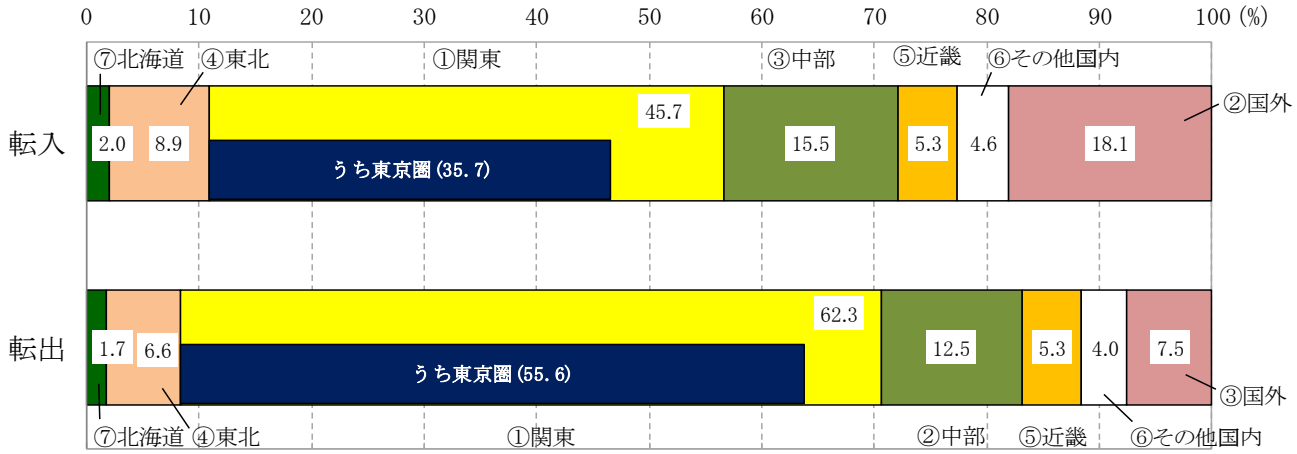
転出入超過をみると、20～24 歳では、3,788 人の大幅な転出超過となっており、前年（3,462 人の転出超過）と比べると転出超過数は 326 人増加しています。

さらに、高校・大学卒業年齢を含む 18～24 歳の若年労働力層を各年齢別にみると、転入では 22 歳の 1,350 人、24 歳の 954 人、23 歳の 948 人の順となっており、転出では 22 歳の 3,047 人、24 歳の 1,442 人、20 歳の 1,406 人の順となっています。**（表 16）**

イ　地方別移動状況

地方別にみると、転入は関東が 6,850 人（構成比 45.7%）で最も多く、国外 2,708 人（同 18.1%）、中部 2,321 人（同 15.5%）の順となっています。転出は関東が 12,397 人（同 62.3%）で最も多く、中部 2,482 人（同 12.5%）、国外 1,494 人（同 7.5%）の順となっています。**（表 14、図 12）**

図 12　職業による移動の県外地方別転出入先割合



※）丸数字は割合の大きい順位

表 14　職業による移動 －その１－（地方別・年齢別）

（単位：人）

地 方	転出入	計	0～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～
県 計	転 入	14,995	679	4,309	3,322	2,057	1,378	1,850	1,051	349
	転 出	19,883	664	8,097	4,016	2,202	1,411	2,071	1,116	306
	転入超過	△ 4,888	15	△ 3,788	△ 694	△ 145	△ 33	△ 221	△ 65	43
北海道	転 入	301	6	80	56	23	37	44	44	11
	転 出	343	9	87	62	40	40	59	37	9
	転入超過	△ 42	△ 3	△ 7	△ 6	△ 17	△ 3	△ 15	7	2
東 北	転 入	1,331	58	420	254	165	92	185	121	36
	転 出	1,309	30	389	264	169	108	200	114	35
	転入超過	22	28	31	△ 10	△ 4	△ 16	△ 15	7	1
関 東	転 入	6,850	306	2,023	1,541	906	612	798	482	182
	転 出	12,397	499	5,886	2,398	1,175	707	1,028	549	155
	転入超過	△ 5,547	△ 193	△ 3,863	△ 857	△ 269	△ 95	△ 230	△ 67	27
（うち東京圏）	転 入	(5,351)	(233)	(1,541)	(1,164)	(737)	(483)	(634)	(397)	(162)
	転 出	(11,056)	(460)	(5,409)	(2,134)	(1,009)	(594)	(853)	(470)	(127)
	転入超過	(△5,705)	(△227)	(△3,868)	(△970)	(△272)	(△111)	(△219)	(△73)	(35)
（うち東京都）	転 入	(2,182)	(43)	(610)	(512)	(311)	(200)	(267)	(165)	(74)
	転 出	(5,250)	(173)	(2,695)	(1,071)	(479)	(250)	(351)	(179)	(52)
	転入超過	(△3,068)	(△130)	(△2,085)	(△559)	(△168)	(△50)	(△84)	(△14)	(22)
中 部	転 入	2,321	72	644	499	312	208	335	203	48
	転 出	2,482	59	797	488	305	198	373	213	49
	転入超過	△ 161	13	△ 153	11	7	10	△ 38	△ 10	△ 1
近 畿	転 入	799	16	215	183	109	89	121	47	19
	転 出	1,062	40	345	236	115	101	128	84	13
	転入超過	△ 263	△ 24	△ 130	△ 53	△ 6	△ 12	△ 7	△ 37	6
その他国内	転 入	685	19	154	125	97	85	120	67	18
	転 出	796	17	165	165	140	97	119	66	27
	転入超過	△ 111	2	△ 11	△ 40	△ 43	△ 12	1	1	△ 9
国外	転 入	2,708	202	773	664	445	255	247	87	35
	転 出	1,494	10	428	403	258	160	164	53	18
	転入超過	1,214	192	345	261	187	95	83	34	17

※）転出超過＝△

表 15　職業による移動 －その２－（転出入数５年間の推移）

（単位：人）

転出入	１９歳以下					２０～２９歳				
	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元
転 入	376	443	489	536	679	6,213	6,444	6,441	6,964	7,631
転 出	557	593	642	675	664	10,456	10,449	10,782	11,202	12,113
転入超過	△ 181	△ 150	△ 153	△ 139	15	△ 4,243	△ 4,005	△ 4,341	△ 4,238	△ 4,482
(うち東京圏)	(△256)	(△241)	(△267)	(△310)	(△227)	(△3,889)	(△3,889)	(△4,146)	(△4,219)	(△4,838)
(うち東京都)	(△122)	(△131)	(△168)	(△155)	(△130)	(△2,201)	(△2,165)	(△2,360)	(△2,378)	(△2,644)
転出入	３０歳以上					計				
	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元
転 入	6,365	6,354	6,511	6,470	6,685	12,954	13,241	13,441	13,970	14,995
転 出	6,889	6,959	6,701	6,693	7,106	17,902	18,001	18,125	18,570	19,883
転入超過	△ 524	△ 605	△ 190	△ 223	△ 421	△ 4,948	△ 4,760	△ 4,684	△ 4,600	△ 4,888
(うち東京圏)	(△386)	(△524)	(△287)	(△415)	(△640)	(△4,531)	(△4,654)	(△4,700)	(△4,944)	(△5,705)
(うち東京都)	(△225)	(△255)	(△158)	(△295)	(△294)	(△2,548)	(△2,551)	(△2,686)	(△2,828)	(△3,068)

※）転出超過＝△

表 16　職業による移動 －その３－

地域	転出入	18 ～ 24 歳 計					18 歳					19 歳					20 歳				
	年次	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元
県 計	転入	3,712	3,949	4,107	4,583	4,979	198	203	237	252	293	166	227	244	273	377	311	360	397	455	458
	転出	7,397	7,487	7,898	8,180	8,749	346	343	351	371	402	196	237	277	289	250	1,137	1,148	1,261	1,316	1,406
	転入超過	△ 3,685	△ 3,538	△ 3,791	△ 3,597	△ 3,770	△ 148	△ 140	△ 114	△ 119	△ 109	△ 30	△ 10	△ 33	△ 16	127	△ 826	△ 788	△ 864	△ 861	△ 948
北海道	転入	74	78	65	74	86	2	6	1	5	4	2	1	1	2	2	2	6	4	2	7
	転出	80	117	123	97	96	4	10	14	7	4	3	5	9	8	5	8	7	16	9	5
	転入超過	△ 6	△ 39	△ 58	△ 23	△ 10	△ 2	△ 4	△ 13	△ 2	0	△ 1	△ 4	△ 8	△ 6	△ 3	△ 6	△ 1	△ 12	△ 7	2
東 北	転入	510	488	501	491	476	45	41	48	52	40	8	24	17	19	16	61	45	61	41	54
	転出	440	421	443	424	418	17	11	15	12	18	10	15	10	18	11	34	35	41	32	26
	転入超過	70	67	58	67	58	28	30	33	40	22	△ 2	9	7	1	5	27	10	20	9	28
関 東	転入	1,907	1,980	2,020	2,170	2,327	72	86	119	105	141	89	111	128	119	163	137	162	163	198	174
	転出	5,456	5,485	5,767	5,990	6,375	267	252	255	293	303	145	171	202	206	186	973	972	1,040	1,116	1,201
	転入超過	△ 3,549	△ 3,505	△ 3,747	△ 3,820	△ 4,048	△ 195	△ 166	△ 136	△ 188	△ 162	△ 56	△ 60	△ 74	△ 87	△ 23	△ 836	△ 810	△ 877	△ 918	△ 1,027
うち東京圏	転入	(1,489)	(1,560)	(1,547)	(1,698)	(1,772)	(57)	(71)	(68)	(59)	(106)	(66)	(87)	(101)	(89)	(125)	(89)	(121)	(118)	(137)	(122)
	転出	(4,975)	(5,042)	(5,307)	(5,441)	(5,860)	(247)	(236)	(240)	(274)	(288)	(125)	(162)	(189)	(178)	(163)	(901)	(911)	(968)	(1,044)	(1,134)
	転入超過	(△3,486)	(△3,482)	(△3,760)	(△3,743)	(△4,088)	(△190)	(△165)	(△172)	(△215)	(△182)	(△59)	(△75)	(△88)	(△89)	(△38)	(△812)	(△790)	(△850)	(△907)	(△1,012)
うち東京都	転入	(584)	(608)	(550)	(608)	(652)	(7)	(10)	(7)	(8)	(15)	(11)	(15)	(13)	(15)	(27)	(38)	(46)	(40)	(38)	(41)
	転出	(2,469)	(2,493)	(2,643)	(2,682)	(2,862)	(80)	(88)	(96)	(100)	(93)	(57)	(68)	(92)	(76)	(74)	(450)	(478)	(508)	(495)	(543)
	転入超過	(△1,885)	(△1,885)	(△2,093)	(△2,074)	(△2,210)	(△73)	(△78)	(△89)	(△92)	(△78)	(△46)	(△53)	(△79)	(△61)	(△47)	(△412)	(△432)	(△468)	(△457)	(△502)
中 部	転入	507	557	564	729	714	19	16	20	23	24	19	16	26	47	46	36	55	51	74	75
	転出	773	829	840	882	856	34	41	29	37	36	19	21	32	29	23	70	86	93	87	86
	転入超過	△ 266	△ 272	△ 276	△ 153	△ 142	△ 15	△ 25	△ 9	△ 14	△ 12	0	△ 5	△ 6	18	23	△ 34	△ 31	△ 42	△ 13	△ 11
近 畿	転入	190	224	241	250	228	3	5	4	3	4	9	5	6	6	9	15	21	23	26	21
	転出	311	327	344	360	384	14	15	25	10	25	7	11	11	8	14	32	24	35	39	48
	転入超過	△ 121	△ 103	△ 103	△ 110	△ 156	△ 11	△ 10	△ 21	△ 7	△ 21	2	△ 6	△ 5	△ 2	△ 5	△ 17	△ 3	△ 12	△ 13	△ 27
その他国内	転入	168	158	160	174	173	20	11	14	12	8	8	8	11	8	11	17	13	18	17	18
	転出	166	151	162	173	182	9	11	11	10	13	6	4	7	5	4	13	14	13	19	16
	転入超過	2	7	△ 2	1	△ 9	11	0	3	2	△ 5	2	4	4	3	7	4	△ 1	5	△ 2	2
国外	転入	356	464	556	695	975	37	38	31	52	72	31	62	55	72	130	43	58	77	97	109
	転出	171	157	219	254	438	1	3	2	2	3	6	10	6	15	7	7	10	23	14	24
	転入超過	185	307	337	441	537	36	35	29	50	69	25	52	49	57	123	36	48	54	83	85

※）転出超過＝△

（若年労働力の各歳別５年間の推移）

（単位：人）

21 歳					22 歳					23 歳					24 歳				
H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元
341	369	435	504	599	1,121	1,157	1,217	1,311	1,350	790	805	734	930	948	785	828	843	858	954
745	820	871	880	970	2,521	2,499	2,778	2,814	3,047	1,142	1,165	1,123	1,149	1,232	1,310	1,275	1,237	1,361	1,442
△ 404	△ 451	△ 436	△ 376	△ 371	△ 1,400	△ 1,342	△ 1,561	△ 1,503	△ 1,697	△ 352	△ 360	△ 389	△ 219	△ 284	△ 525	△ 447	△ 394	△ 503	△ 488
10	4	8	3	7	22	32	19	24	26	14	13	13	13	21	22	16	19	25	19
6	13	13	12	7	21	42	28	25	28	15	14	18	14	18	23	26	25	22	29
4	△ 9	△ 5	△ 9	0	1	△ 10	△ 9	△ 1	△ 2	△ 1	△ 1	△ 5	△ 1	3	△ 1	△ 10	△ 6	3	△ 10
47	43	22	40	39	169	165	173	180	162	80	70	73	80	64	100	100	107	79	101
44	30	41	39	40	160	142	166	153	164	66	97	76	71	55	109	91	94	99	104
3	13	△ 19	1	△ 1	9	23	7	27	△ 2	14	△ 27	△ 3	9	9	△ 9	9	13	△ 20	△ 3
175	169	192	221	249	579	573	622	629	635	437	443	377	463	480	418	436	419	435	485
551	624	648	674	706	1,879	1,883	2,066	2,105	2,264	786	783	787	761	820	855	800	769	835	895
△ 376	△ 455	△ 456	△ 453	△ 457	△ 1,300	△ 1,310	△ 1,444	△ 1,476	△ 1,629	△ 349	△ 340	△ 410	△ 298	△ 340	△ 437	△ 364	△ 350	△ 400	△ 410
(128)	(127)	(138)	(160)	(186)	(460)	(460)	(486)	(509)	(493)	(350)	(353)	(305)	(386)	(364)	(339)	(341)	(331)	(358)	(376)
(505)	(567)	(597)	(599)	(638)	(1,734)	(1,733)	(1,919)	(1,954)	(2,101)	(710)	(726)	(714)	(677)	(751)	(753)	(707)	(680)	(715)	(785)
(△377)	(△440)	(△459)	(△439)	(△452)	(△1,274)	(△1,273)	(△1,433)	(△1,445)	(△1,608)	(△360)	(△373)	(△409)	(△291)	(△387)	(△414)	(△366)	(△349)	(△357)	(△409)
(61)	(41)	(47)	(55)	(66)	(188)	(199)	(179)	(200)	(201)	(146)	(151)	(123)	(148)	(129)	(133)	(146)	(141)	(144)	(173)
(260)	(281)	(284)	(304)	(320)	(863)	(854)	(965)	(1,009)	(1,064)	(384)	(396)	(371)	(341)	(383)	(375)	(328)	(327)	(357)	(385)
(△199)	(△240)	(△237)	(△249)	(△254)	(△675)	(△655)	(△786)	(△809)	(△863)	(△238)	(△245)	(△248)	(△193)	(△254)	(△242)	(△182)	(△186)	(△213)	(△212)
39	43	51	71	69	195	200	205	216	218	110	103	96	154	137	89	124	115	144	145
69	82	76	63	71	291	274	304	308	296	144	145	123	155	147	146	180	183	203	197
△ 30	△ 39	△ 25	8	△ 2	△ 96	△ 74	△ 99	△ 92	△ 78	△ 34	△ 42	△ 27	△ 1	△ 10	△ 57	△ 56	△ 68	△ 59	△ 52
11	14	19	25	23	66	78	66	72	81	39	56	54	70	51	47	45	69	48	39
29	28	26	34	38	95	93	121	114	130	68	55	52	59	55	66	101	74	96	74
△ 18	△ 14	△ 7	△ 9	△ 15	△ 29	△ 15	△ 55	△ 42	△ 49	△ 29	1	2	11	△ 4	△ 19	△ 56	△ 5	△ 48	△ 35
14	14	10	13	21	25	35	43	54	46	38	37	22	32	34	46	40	42	38	35
14	10	20	14	22	37	40	35	44	46	25	31	25	36	31	62	41	51	45	50
0	4	△ 10	△ 1	△ 1	△ 12	△ 5	8	10	0	13	6	△ 3	△ 4	3	△ 16	△ 1	△ 9	△ 7	△ 15
45	82	133	131	191	65	74	89	136	182	72	83	99	118	161	63	67	72	89	130
32	33	47	44	86	38	25	58	65	119	38	40	42	53	106	49	36	41	61	93
13	49	86	87	105	27	49	31	71	63	34	43	57	65	55	14	31	31	28	37

(7) 学業による県外移動

－転出超過数が２年ぶりに減少、15～19 歳の転出超過数が最も多い－

「学業」による県外移動は、転入 2,915 人、転出 3,516 人で、差引 601 人の転出超過となり、前年（782 人の転出超過）と比べると転出超過数は 181 人減少し、２年ぶりに減少となりました。（**表 13、17**）

ア 年齢別移動状況

年齢別にみると、15～24 歳の世代の移動が目立ち、転入は 20～24 歳の 1,294 人(構成比 44.4%）、15～19 歳の 983 人(同 33.7%）の順になっており、転出は 15～19 歳の 1,812 人(同 51.5%）、20～24 歳の 1,141 人（同 32.5%）の順になっています。

転出入超過をみると、大学進学年齢を含む 15～19 歳では、829 人の大幅な転出超過となっていますが、前年（989 人の転出超過）と比べると転出超過数は 160 人減少しています。一方、20～24 歳では、153 人の転入超過となっていますが、前年（159 人の転入超過）と比べると転入超過数は６人減少しています。（**表 17**）

イ 地方別移動状況

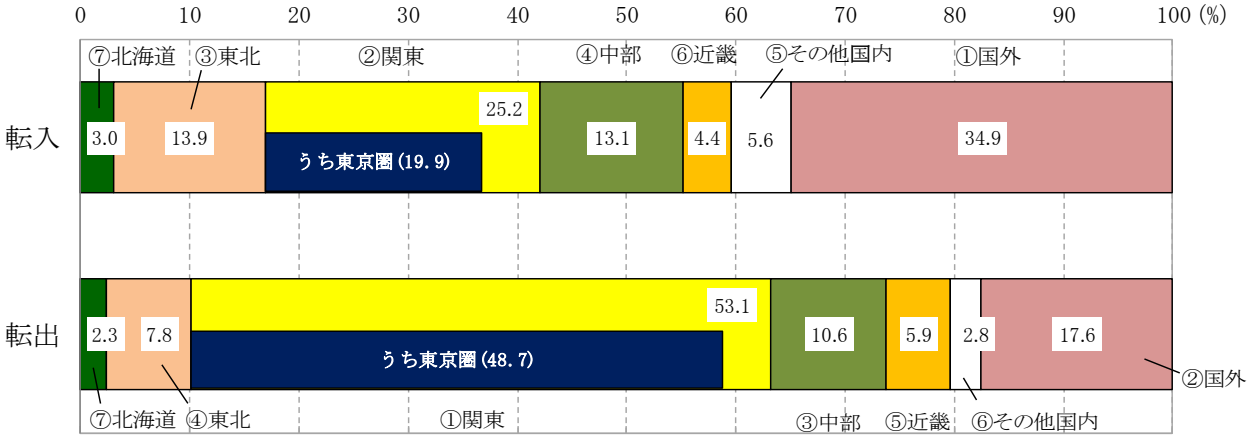
地方別割合をみると、国外を除いては、転入、転出とも関東が最も高く、転入の 25.2%、転出の 53.1%を占めています。（**図 13**）

表 17 学 業 に よ る 移 動

地域	年齢・転出入・年次	計					0 ～ 14 歳					15 ～ 19 歳		
		H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元	H27	28	29
県計	転入	2,728	2,700	2,815	2,759	2,915	62	61	71	80	70	953	936	906
	転出	3,425	3,456	3,491	3,541	3,516	60	59	83	55	85	1,838	1,866	1,920
	転入超過	△ 697	△ 756	△ 676	△ 782	△ 601	2	2	△ 12	25	△ 15	△ 885	△ 930	△ 1,014
北海道	転入	89	79	64	80	87	0	0	2	2	1	39	37	18
	転出	62	76	86	72	80	2	1	2	1	2	31	45	47
	転入超過	27	3	△ 22	8	7	△ 2	△ 1	0	1	△ 1	8	△ 8	△ 29
東北	転入	401	382	359	375	406	7	7	4	3	7	281	259	247
	転出	274	274	287	246	273	5	4	7	5	8	158	171	175
	転入超過	127	108	72	129	133	2	3	△ 3	△ 2	△ 1	123	88	72
関東	転入	593	625	622	635	734	24	29	24	30	21	208	196	214
	転出	1,971	2,011	1,990	1,991	1,867	20	22	44	26	34	1,233	1,270	1,269
	転入超過	△ 1,378	△ 1,386	△ 1,368	△ 1,356	△ 1,133	4	7	△ 20	4	△ 13	△ 1,025	△ 1,074	△ 1,055
（うち東京圏）	転入	(484)	(480)	(482)	(509)	(579)	(24)	(21)	(15)	(24)	(17)	(156)	(128)	(137)
	転出	(1,778)	(1,850)	(1,814)	(1,810)	(1,712)	(17)	(17)	(40)	(21)	(28)	(1,104)	(1,169)	(1,149)
	転入超過	(△1,294)	(△1,370)	(△1,332)	(△1,301)	(△1,133)	(7)	(4)	(△25)	(3)	(△11)	(△948)	(△1,041)	(△1,012)
（うち東京都）	転入	(248)	(231)	(220)	(275)	(325)	(8)	(10)	(5)	(11)	(7)	(64)	(64)	(48)
	転出	(971)	(1,019)	(935)	(974)	(904)	(11)	(7)	(18)	(15)	(15)	(569)	(609)	(556)
	転入超過	(△723)	(△788)	(△715)	(△699)	(△579)	(△3)	(3)	(△13)	(△4)	(△8)	(△505)	(△545)	(△508)
中部	転入	356	302	309	342	381	5	6	9	7	9	199	166	160
	転出	405	342	402	393	371	5	9	8	7	17	264	216	263
	転入超過	△ 49	△ 40	△ 93	△ 51	10	0	△ 3	1	0	△ 8	△ 65	△ 50	△ 103
近畿	転入	110	96	121	119	127	4	0	4	7	3	49	42	40
	転出	151	179	158	188	207	3	6	7	5	1	90	99	102
	転入超過	△ 41	△ 83	△ 37	△ 69	△ 80	1	△ 6	△ 3	2	2	△ 41	△ 57	△ 62
その他国内	転入	125	121	135	160	162	4	3	7	4	4	44	59	44
	転出	75	71	73	74	99	3	2	4	3	6	31	39	31
	転入超過	50	50	62	86	63	1	1	3	1	△ 2	13	20	13
国外	転入	1,054	1,095	1,205	1,048	1,018	18	16	21	27	25	133	177	183
	転出	487	503	495	577	619	22	15	11	8	17	31	26	33
	転入超過	567	592	710	471	399	△ 4	1	10	19	8	102	151	150

※）転出超過＝△

図 13　学業による移動の県外地方別転出入先割合



※) 丸数字は割合の大きい順位

（地方別・年齢別転出入数５年間の推移）

（単位：人）

		20 ～ 24 歳					25 ～ 29 歳					30 歳 ～				
30	R元	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元	H27	28	29	30	R元
947	983	1,174	1,151	1,244	1,221	1,294	329	343	374	324	339	210	209	220	187	229
1,936	1,812	1,007	1,058	987	1,062	1,141	289	286	288	260	281	231	187	213	228	197
△ 989	△ 829	167	93	257	159	153	40	57	86	64	58	△ 21	22	7	△ 41	32
31	30	47	40	42	42	53	3	2	2	4	1	0	0	0	1	2
54	45	22	29	32	17	30	4	0	4	0	0	3	1	1	0	3
△ 23	△ 15	25	11	10	25	23	△ 1	2	△ 2	4	1	△ 3	△ 1	△ 1	1	△ 1
266	267	98	101	97	97	122	11	9	8	4	8	4	6	3	5	2
177	182	93	90	87	58	78	14	4	15	5	4	4	5	3	1	1
89	85	5	11	10	39	44	△ 3	5	△ 7	△ 1	4	0	1	0	4	1
179	218	288	300	282	314	355	49	80	69	86	109	24	20	33	26	31
1,282	1,144	579	590	549	554	576	97	87	86	76	66	42	42	42	53	47
△ 1,103	△ 926	△ 291	△ 290	△ 267	△ 240	△ 221	△ 48	△ 7	△ 17	10	43	△ 18	△ 22	△ 9	△ 27	△ 16
(112)	(142)	(238)	(239)	(238)	(270)	(301)	(45)	(77)	(64)	(80)	(95)	(21)	(15)	(28)	(23)	(24)
(1,150)	(1,046)	(528)	(545)	(509)	(517)	(530)	(90)	(79)	(79)	(72)	(62)	(39)	(40)	(37)	(50)	(46)
(△1,038)	(△904)	(△290)	(△306)	(△271)	(△247)	(△229)	(△45)	(△2)	(△15)	(8)	(33)	(△18)	(△25)	(△9)	(△27)	(△22)
(45)	(68)	(138)	(100)	(115)	(155)	(184)	(26)	(46)	(38)	(51)	(57)	(12)	(11)	(14)	(13)	(9)
(599)	(517)	(305)	(323)	(276)	(285)	(295)	(63)	(53)	(57)	(41)	(43)	(23)	(27)	(28)	(34)	(34)
(△554)	(△449)	(△167)	(△223)	(△161)	(△130)	(△111)	(△37)	(△7)	(△19)	(10)	(14)	(△11)	(△16)	(△14)	(△21)	(△25)
197	209	124	109	118	121	139	17	13	17	13	20	11	8	5	4	4
250	242	111	105	104	102	82	16	8	21	25	24	9	4	6	9	6
△ 53	△ 33	13	4	14	19	57	1	5	△ 4	△ 12	△ 4	2	4	△ 1	△ 5	△ 2
57	55	49	47	55	48	58	6	6	16	3	9	2	1	6	4	2
105	116	51	60	42	63	75	6	12	6	6	12	1	2	1	9	3
△ 48	△ 61	△ 2	△ 13	13	△ 15	△ 17	0	△ 6	10	△ 3	△ 3	1	△ 1	5	△ 5	△ 1
62	64	67	48	73	82	78	3	7	7	7	10	7	4	4	5	6
34	51	33	21	24	26	35	2	5	9	3	6	6	4	5	8	1
28	13	34	27	49	56	43	1	2	△ 2	4	4	1	0	△ 1	△ 3	5
155	140	501	506	577	517	489	240	226	255	207	182	162	170	169	142	182
34	32	118	163	149	242	265	150	170	147	145	169	166	129	155	148	136
121	108	383	343	428	275	224	90	56	108	62	13	△ 4	41	14	△ 6	46